【表紙】

【提出書類】　有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】　関東財務局長
【提出日】　平成27年７月31日
【発行者名】　ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ
（Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.）
【代表者の役職氏名】　マネージング・ディレクター　　寺脇　恒
【本店の所在の場所】　ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ　Ｌ－1150、アーロン通り　287－289番
（287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg）
【代理人の氏名又は名称】　弁護士　　中野　春芽
【代理人の住所又は所在地】　東京都港区元赤坂一丁目２番７号　赤坂Ｋタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所
【事務連絡者氏名】　弁護士　　中野　春芽
弁護士　　橋本　雅行
【連絡場所】　東京都港区元赤坂一丁目２番７号　赤坂Ｋタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所
【電話番号】　03（6888）1000
【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】
コクサイ －ＭＵＧＣトラスト －
ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン
（Kokusai - MUGC Trust -
Performance of dbX-Winton Linked Open）
【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券の金額】
円建 円ヘッジクラス 成長型受益証券：
5,000億円を上限とする。
円建 円ヘッジクラス 分配型受益証券：
5,000億円を上限とする。
米ドル建クラス 成長型受益証券：
50億アメリカ合衆国ドル（約5,964億円）を上限とする。
米ドル建クラス 分配型受益証券：
50億アメリカ合衆国ドル（約5,964億円）を上限とする。
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型受益証券：
50億オーストラリア・ドル（約4,659億円）を上限とする。
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型受益証券：
50億オーストラリア・ドル（約4,659億円）を上限とする。
（注）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）およびオーストラリア・ドル（以下「豪ドル」という。）の円貨換算は、便宜上、平成27年２月27日現在の株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝119.27円および１豪ドル＝93.17円）による。

【縦覧に供する場所】　該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成27年４月30日に提出した有価証券届出書（平成27年６月30日に提出した有価証券届出書の訂正届出書で訂正済）（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により追加・訂正するため、また記載事項のうち訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

(1) 半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容＊と同一内容に更新または追加されます。

<table>
<tr><th colspan="2">原届出書</th><th colspan="2">半期報告書</th><th>訂正の方法</th></tr>
<tr><td rowspan="4">第二部　ファンド情報
第１　ファンドの状況
５　運用状況</td><td>(1) 投資状況</td><td rowspan="4">１　ファンドの運用状況</td><td>(1) 投資状況
①　資産別および地域別の投資状況</td><td>更新</td></tr>
<tr><td>(2) 投資資産
①　投資有価証券の主要銘柄
②　投資不動産物件
③　その他投資資産のの主要なもの</td><td>②　投資有価証券の主要銘柄
③　投資不動産物件
④　その他投資資産の主要なもの</td><td>更新</td></tr>
<tr><td>(3) 運用実績</td><td>(2) 運用実績</td><td>更新</td></tr>
<tr><td>(4) 販売及び買戻しの実績</td><td colspan="2">２　販売及び買戻しの実績</td><td>更新</td></tr>
<tr><td colspan="2">第３　ファンドの経理状況
１　財務諸表</td><td colspan="2">３　ファンドの経理状況</td><td>追加</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第三部　特別情報
第１　管理会社の概況
１　管理会社の概況</td><td rowspan="2">(1) 資本金の額</td><td rowspan="3">４　管理会社の概況</td><td>(1) 資本金の額</td><td>更新</td></tr>
<tr><td colspan="2">２　事業の内容及び営業の概況</td><td>(2) 事業の内容及び営業の状況</td><td>更新</td></tr>
<tr><td colspan="2">３　管理会社の経理状況</td><td colspan="2">５　管理会社の経理の概況</td><td>更新</td></tr>
<tr><td colspan="2">５　その他</td><td>(4) 訴訟事件その他の重要事項</td><td>４　管理会社の概況</td><td>(3) その他</td><td>追加</td></tr>
</table>

＊　半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

次へ

１　ファンドの運用状況

コクサイ－ＭＵＧＣトラスト－ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン（Kokusai - MUGC Trust - Performance of dbX-Winton Linked Open）（以下、「サブ・ファンド」といい、コクサイ－ＭＵＧＣトラスト（Kokusai - MUGC Trust）を「ファンド」という。）の運用状況は、以下のとおりである。

（１）投資状況

①　資産別及び地域別の投資状況

（平成27年５月末日現在）

資産の種類	国・地域名	時価合計（米ドル）	投資比率（％）
信託債券	ルクセンブルグ	124,172,972.37	98.67
現金・その他の資産（負債控除後）		1,679,600.77	1.33
合計（純資産総額）		125,852,573.14（約15,572百万円）	100.00

（注１）投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。
（注２）サブ・ファンドの純資産価額および１口当たり純資産価格は取引日（評価日）に計算される。したがって、「１ファンドの運用状況」における数値は、別段の記載がない限り、取引日（評価日）ベースの数値である。
（注３）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）およびオーストラリア・ドル（以下「豪ドル」という。）の円貨換算は、便宜上、平成27年５月29日現在の株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である、１米ドル＝123.73円および１豪ドル＝94.83円による。以下同じ。
（注４）サブ・ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設立されるが、円建受益証券は円建、米ドル建受益証券は米ドル建、豪ドル建受益証券は豪ドル建であるため、以下の金額表示は別段の記載がない限り円、米ドルまたは豪ドルをもって行う。
（注５）本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入してある。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してある。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

②　投資有価証券の主要銘柄

（平成27年５月末日現在）

	銘柄名	発行地	種類	利率（％）	満期日	額面金額（米ドル）	取得価額（米ドル）	時価（米ドル）	投資比率（％）
1	平成33年満期米ドル建デルタ１指数連動信託債券	ルクセンブルグ	信託債券	0.00	平成33年10月５日	104,870,000.00	110,315,785.68	124,172,972.37	98.67%

③　投資不動産物件

該当事項なし（平成27年５月末日現在）。

④　その他投資資産の主要なもの

該当事項なし（平成27年５月末日現在）。

（２）運用実績

①　純資産の推移

平成27年５月末日前１年間における各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

＜円建　円ヘッジクラス　成長型＞

	純資産総額	１口当たり純資産価格
	円	円
平成26年６月末日	4,033,015,890	9,964
７月末日	3,808,431,905	9,985
８月末日	3,797,730,268	10,073
９月末日	3,090,228,511	10,017
10月末日	3,044,550,369	10,168
11月末日	3,016,845,668	10,674
12月末日	2,780,525,289	10,880
平成27年１月末日	2,722,733,138	11,118
２月末日	2,665,298,994	11,133
３月末日	2,738,606,559	11,299
４月末日	2,652,733,998	11,223
５月末日	2,526,950,927	10,925

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）

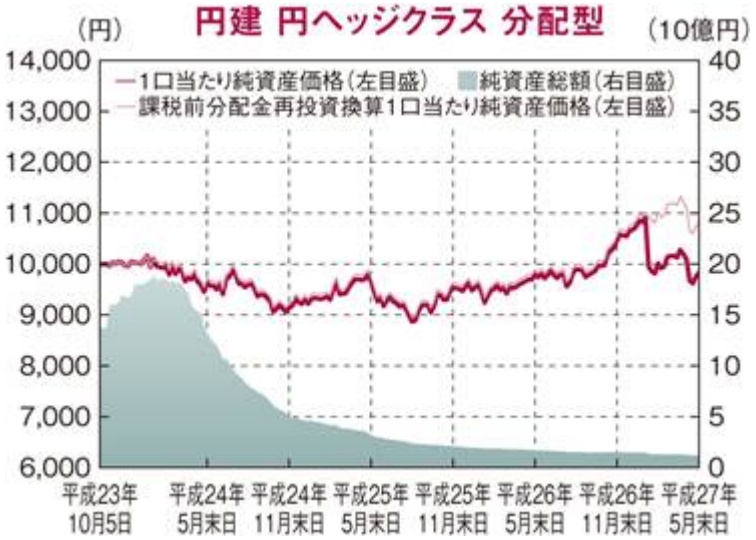
（注）上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

＜円建　円ヘッジクラス　分配型＞

	純資産総額	１口当たり純資産価格
	円	円
平成26年６月末日	1,641,032,223	9,783
７月末日	1,581,203,651	9,802
８月末日	1,515,945,814	9,889
９月末日	1,473,013,857	9,824
10月末日	1,463,118,651	9,975
11月末日	1,505,504,421	10,469
12月末日	1,468,977,765	10,674
平成27年１月末日	1,460,839,211	10,908
２月末日	1,300,132,701	10,012
３月末日	1,278,243,325	10,162
４月末日	1,255,851,924	10,094
５月末日	1,192,110,077	9,826

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）



（注）課税前分配金再投資換算１口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている１口当たり純資産価格に各収益分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている１口当たり純資産価格とは異なる。なお、初回の分配は、平成24年２月７日に宣言されたため、平成24年２月７日現在までの課税前分配金再投資換算１口当たり純資産価格は、１口当たり純資産価格と同一である。以下同じ。

＜米ドル建クラス　成長型＞

	純資産総額		１口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
平成26年６月末日	48,880,425.20	6,047,975,010	103.27	12,778
７月末日	49,082,717.80	6,073,004,673	103.57	12,815
８月末日	48,700,167.91	6,025,671,776	104.46	12,925
９月末日	46,623,431.31	5,768,717,156	103.99	12,867
10月末日	46,452,403.39	5,747,555,871	105.64	13,071
11月末日	47,400,389.61	5,864,850,206	110.83	13,713
12月末日	46,090,488.00	5,702,776,080	113.01	13,983
平成27年１月末日	47,683,788.13	5,899,915,105	115.50	14,291
２月末日	47,489,942.05	5,875,930,530	115.76	14,323
３月末日	49,173,249.56	6,084,206,168	117.64	14,556
４月末日	49,025,444.22	6,065,918,213	116.96	14,471
５月末日	47,668,243.81	5,897,991,807	113.89	14,092

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）

＜米ドル建クラス　分配型＞

	純資産総額		１口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
平成26年６月末日	10,918,009.65	1,350,885,334	101.74	12,588
７月末日	10,624,699.25	1,314,594,038	102.03	12,624
８月末日	10,305,113.78	1,275,051,728	100.84	12,477
９月末日	9,994,276.40	1,236,591,819	100.39	12,421
10月末日	9,874,200.88	1,221,734,875	101.98	12,618
11月末日	9,832,481.83	1,216,572,977	106.99	13,238
12月末日	7,668,291.93	948,797,760	109.10	13,499
平成27年１月末日	7,684,906.58	950,853,491	111.50	13,796
２月末日	6,875,460.83	850,700,768	100.67	12,456
３月末日	7,896,459.29	977,028,908	102.30	12,658
４月末日	7,896,815.44	977,072,974	101.72	12,586
５月末日	7,679,416.98	950,174,263	99.04	12,254

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型＞

	純資産総額		１口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
平成26年６月末日	15,800,913.75	1,498,400,651	110.55	10,483
７月末日	15,442,915.30	1,464,451,658	111.05	10,531
８月末日	15,450,198.32	1,465,142,307	112.17	10,637
９月末日	15,133,586.09	1,435,117,969	111.85	10,607
10月末日	15,211,945.19	1,442,548,762	113.89	10,800
11月末日	14,714,470.13	1,395,373,202	119.81	11,362
12月末日	14,822,211.82	1,405,590,347	122.45	11,612
平成27年１月末日	15,184,019.32	1,439,900,552	125.44	11,895
２月末日	15,273,965.59	1,448,430,157	125.94	11,943
３月末日	48,759,064.58	4,623,822,094	128.10	12,148
４月末日	48,412,986.91	4,591,003,549	127.49	12,090
５月末日	47,695,718.40	4,522,984,976	124.38	11,795

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型＞

	純資産総額		１口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
平成26年６月末日	2,705,641.54	256,575,987	104.77	9,935
７月末日	2,636,888.94	250,056,178	105.25	9,981
８月末日	2,495,393.02	236,638,120	101.13	9,590
９月末日	2,413,989.52	228,918,626	100.82	9,561
10月末日	2,417,693.25	229,269,851	102.66	9,735
11月末日	2,428,589.26	230,303,120	107.60	10,204
12月末日	2,457,619.84	233,056,089	109.99	10,430
平成27年１月末日	2,534,799.48	240,375,035	112.67	10,684
２月末日	2,279,884.39	216,201,437	100.91	9,569
３月末日	4,391,440.07	416,440,262	102.65	9,734
４月末日	4,493,397.84	426,108,917	102.17	9,689
５月末日	4,344,674.99	412,005,529	99.67	9,452

＜参考情報＞

純資産価額および１口当たり純資産価格の推移（平成23年10月５日～平成27年５月末日：取引日（評価日）ベース）

② 分配の推移

平成27年５月末日前１年間における分配の推移は、以下のとおりである。

＜円建　円ヘッジクラス　成長型＞

該当事項なし。

＜円建　円ヘッジクラス　分配型＞

	円
平成26年８月	0
平成27年２月	900

（注１）初回の分配は平成24年２月７日に行われた。それ以前の分配の実績はない。以下同じ。

（注２）分配金額は、受益証券１口当たりの課税前の金額である。以下同じ。

＜参考情報＞

円建 円ヘッジクラス 分配型　（単位：円、1口当たり、課税前）

第1会計年度（平成23年10月5日～平成24年10月末日）	100
第2会計年度（平成24年11月1日～平成25年10月末日）	0
第3会計年度（平成25年11月1日～平成26年10月末日）	0
平成24年2月	100
平成24年8月	0
平成25年2月	0
平成25年8月	0
平成26年2月	0
平成26年8月	0
平成27年2月	900
直近1年間累計	900
設定来累計	1,000

（注１）設定来累計とは、運用開始日である平成23年10月５日から平成27年５月末日までの期間における分配金の累計額である。以下同じ。

（注２）上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

＜米ドル建クラス　成長型＞

該当事項なし。

＜米ドル建クラス　分配型＞

	米ドル	円
平成26年８月	2.00	247
平成27年２月	11.00	1,361

＜参考情報＞

米ドル建クラス 分配型　（単位：米ドル、1口当たり、課税前）

第1会計年度（平成23年10月5日～平成24年10月末日）	1.50
第2会計年度（平成24年11月1日～平成25年10月末日）	0
第3会計年度（平成25年11月1日～平成26年10月末日）	2.00
平成24年2月	1.50
平成24年8月	0
平成25年2月	0
平成25年8月	0
平成26年2月	0
平成26年8月	2.00
平成27年2月	11.00
直近1年間累計	13.00
設定来累計	14.50

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型＞

該当事項なし。

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型＞

	豪ドル	円
平成26年８月	5.00	619
平成27年２月	12.00	1,485

＜参考情報＞

豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型　（単位：豪ドル、1口当たり、課税前）

第1会計年度（平成23年10月5日～平成24年10月末日）	2.50
第2会計年度（平成24年11月1日～平成25年10月末日）	0
第3会計年度（平成25年11月1日～平成26年10月末日）	8.00
平成24年2月	2.50
平成24年8月	0
平成25年2月	0
平成25年8月	0
平成26年2月	3.00
平成26年8月	5.00
平成27年2月	12.00
直近1年間累計	17.00
設定来累計	22.50

③　収益率の推移

下記期間における収益率は、以下のとおりである。

＜円建　円ヘッジクラス　成長型＞

	収益率（注）
平成26年６月１日－平成27年５月末日	9.56%

（注）収益率（%）＝100×（ａ－ｂ）／ｂ

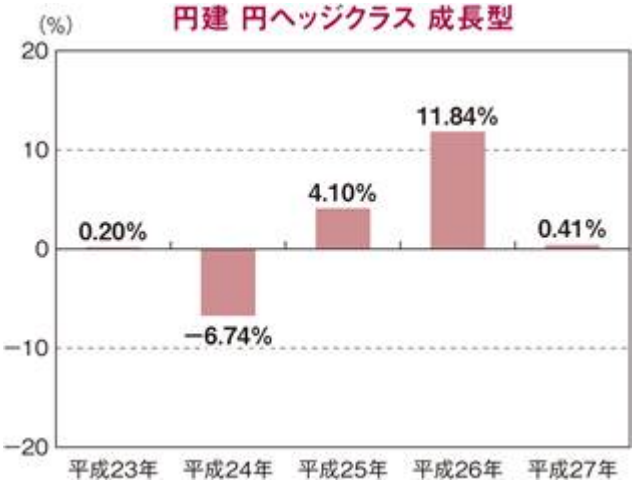
ａ＝平成27年５月末日現在の１口当たり純資産価格（当該期間の分配金の合計額を加えた額）

ｂ＝平成26年５月末日現在の１口当たり純資産価格（分配落ちの額）

以下同じ。

＜参考情報＞

年間収益率の推移



（注１）収益率（%）＝100×（ａ－ｂ）／ｂ

ａ＝上記各暦年末の課税前分配金再投資換算１口当たり純資産価格（取引日（評価日）ベース）

ｂ＝当該各暦年の直前の各暦年末の課税前分配金再投資換算１口当たり純資産価格（取引日（評価日）ベース／ただし、平成23年については当初発行価格（円建受益証券10,000円、米ドル建受益証券100米ドル、豪ドル建受益証券100豪ドル））

以下同じ。

（注２）平成23年は10月５日（運用開始日）から12月末日までの収益率である。平成27年は１月１日から同年５月末日までの収益率である。以下同じ。

（注３）サブ・ファンドおよび各クラスに、ベンチマークはない。

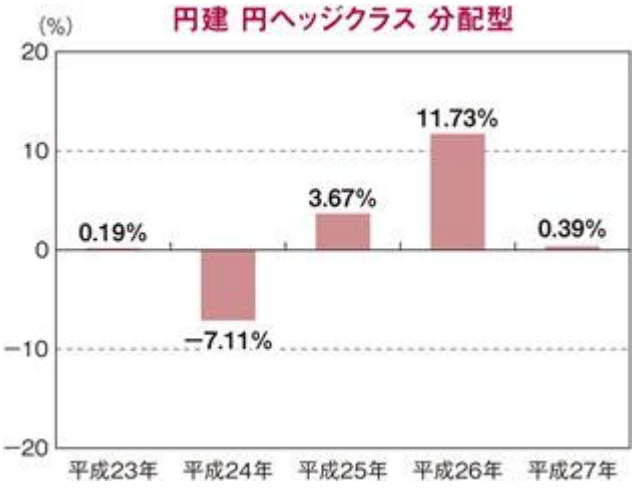
（注４）上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

＜円建　円ヘッジクラス　分配型＞

	収益率
平成26年６月１日－平成27年５月末日	9.56%

＜参考情報＞

年間収益率の推移



＜米ドル建クラス　成長型＞

	収益率
平成26年６月１日－平成27年５月末日	10.24%

＜参考情報＞

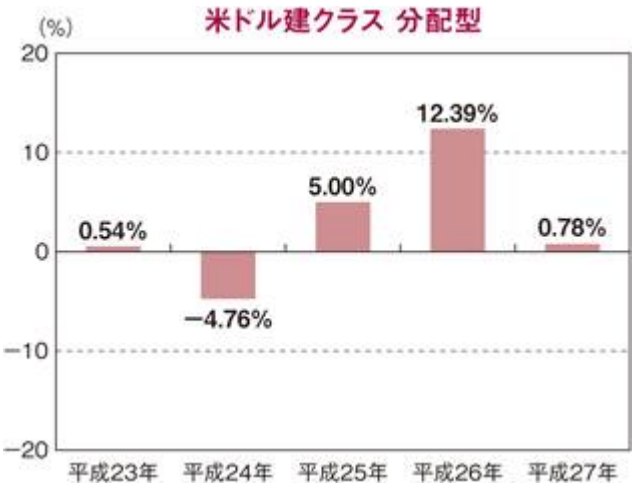
年間収益率の推移

＜米ドル建クラス　分配型＞

	収益率
平成26年６月１日－平成27年５月末日	10.08%

＜参考情報＞

年間収益率の推移

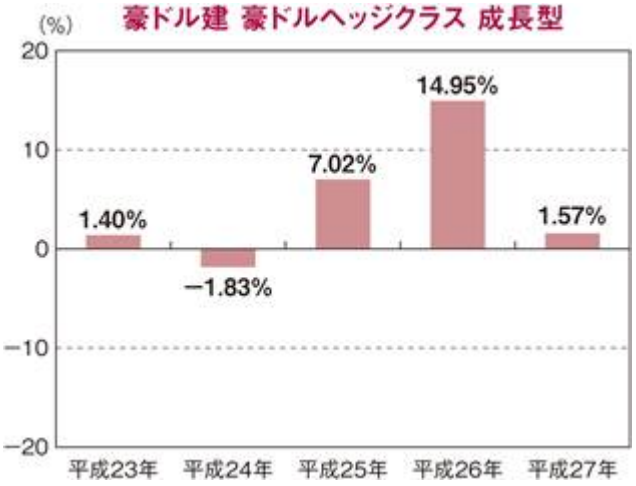


＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型＞

	収益率
平成26年６月１日－平成27年５月末日	12.61%

＜参考情報＞

年間収益率の推移

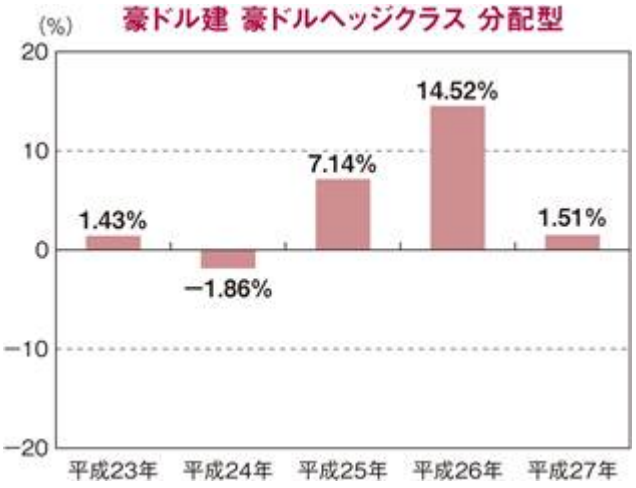


＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型＞

	収益率
平成26年６月１日－平成27年５月末日	11.45%

＜参考情報＞

年間収益率の推移



2　販売及び買戻しの実績

平成27年５月末日前１年間における販売および買戻しの実績、ならびに平成27年５月末日現在の受益証券の発行済口数は、以下のとおりである。

＜円建　円ヘッジクラス　成長型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
13,023 (13,023)	207,925 (207,925)	231,295 (231,295)

（注１）（　）の数は本邦における販売・買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

＜円建　円ヘッジクラス　分配型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
1,545 (1,545)	54,028 (54,028)	121,322 (121,322)

＜米ドル建クラス　成長型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
63,577 (63,577)	131,662 (131,662)	418,546 (418,546)

＜米ドル建クラス　分配型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
14,670 (14,670)	48,786 (48,786)	77,536 (77,536)

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
281,559 (281,559)	53,206 (53,206)	383,483 (383,483)

＜豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型＞

販売口数	買戻し口数	発行済口数
22,766 (22,766)	8,361 (8,361)	43,589 (43,589)

次へ

３　ファンドの経理状況

ａ．サブ・ファンドの日本文の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第４項ただし書の規定の適用によるものである。

ｂ．サブ・ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第１条の３第７項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。

ｃ．サブ・ファンドの原文の中間財務書類は米ドルで表示されている。日本文の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円への換算には、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の平成27年５月29日現在における対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝123.73円）で換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。日本円に換算された金額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

（１）資産及び負債の状況

貸借対照表

コクサイ－ＭＵＧＣトラスト－ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン

	2015年４月30日現在	
	米ドル	千円
資産		
現金	3,116,196.28	385,567
銀行預金－基準通貨	3,109,447.84	384,732
銀行預金－外貨	6,748.44	835
有価証券（取得原価）	110,315,785.68	13,649,372
債券（取得原価）	110,315,785.68	13,649,372
未実現評価損益	17,330,526.61	2,144,306
未実現時価評価損益	17,324,949.83	2,143,616
未実現為替評価損益	410.90	51
未実現為替評価損益（未決済）	5,165.88	639
未収収益	36.83	5
未収預金利息	36.83	5
その他の未収金	1,367,682.14	169,223
トータル・リターン・スワップに係る未収金	1,367,682.14	169,223
資本証券	856,177.97	105,935
受益証券販売未収金	856,177.97	105,935
前払費用	84,510.88	10,457
設立費用	84,510.88	10,457
資産合計：	133,070,916.39	16,464,864
負債		
資本証券	710,241.78	87,878
受益証券買戻未払金	710,241.78	87,878
未払費用	199,773.89	24,718
未払管理事務代行報酬	8,069.36	998
未払監査費用	32,894.20	4,070
未払報告書作成費用	3,652.27	452
未払投資顧問報酬	100,189.22	12,396
未払受託報酬	996.32	123
未払管理報酬	2,017.36	250
未払代行協会員報酬	9,987.49	1,236
未払販売報酬	39,950.90	4,943
副管理会社報酬	2,016.77	250
負債合計：	910,015.67	112,596

2014年４月30日現在

	米ドル		千円
資本			
ファンド受益証券		203,837,937.40	25,220,868
発行済ファンド受益証券（額面価額）		47,279,236.37	5,849,860
円建　円ヘッジクラス　成長型	(23,090,851.91)		(2,857,031)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(24,945,334.24)		(3,086,486)
米ドル建クラス　成長型	41,915,200.00		5,186,168
米ドル建クラス　分配型	7,763,600.00		960,590
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	39,238,350.41		4,854,961
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	6,398,272.11		791,658
受益証券額面超過額		156,558,701.03	19,371,008
円建　円ヘッジクラス　成長型	92,768,355.96		11,478,229
円建　円ヘッジクラス　分配型	68,236,352.10		8,442,884
米ドル建クラス　成長型	3,096,564.79		383,138
米ドル建クラス　分配型	2,817,217.11		348,574
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	(5,735,890.74)		(709,702)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(4,623,898.19)		(572,115)
分配金支払額		(7,829,924.60)	(968,797)
分配金支払額		(7,829,924.60)	(968,797)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(3,435,448.81)		(425,068)
米ドル建クラス　分配型	(2,279,395.50)		(282,030)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(2,115,080.29)		(261,699)
利益剰余金		(72,149,205.13)	(8,927,021)
利益剰余金		(72,149,205.13)	(8,927,021)
円建　円ヘッジクラス　成長型	(121,568,849.96)		(15,041,714)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(77,547,709.72)		(9,594,978)
米ドル建クラス　成長型	(15,200,187.46)		(1,880,719)
米ドル建クラス　分配型	(7,229,764.88)		(894,539)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	11,509,344.79		1,424,051
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	11,083,282.93		1,371,335
当期純利益		8,302,093.05	1,027,218
資本合計：		132,160,900.72	16,352,268
負債および資本合計		133,070,916.39	16,464,864
純資産額合計		132,160,900.72	16,352,268

発行済受益証券総数	1,281,271.00 口	
受益証券１口当たり純資産額合計	103.15	12,176円

損益計算書

コクサイ－MUGCトラスト－ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン

	2014年11月１日から 2015年４月30日までの期間		
	米ドル		千円
収益			
実現損益		3,570,788.37	441,814
為替取引に係る実現利益		208,842.56	25,840
円建　円ヘッジクラス　成長型	10,840.59		1,341
円建　円ヘッジクラス　分配型	9,654.53		1,195
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	169,384.91		20,958
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	18,933.27		2,343
為替取引に係る実現損失		(277,788.68)	(34,371)
円建　円ヘッジクラス　成長型	(20,783.85)		(2,572)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(20,292.91)		(2,511)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	(222,279.07)		(27,503)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(14,279.68)		(1,767)
時価に係る実現利益		3,381,105.45	418,344
為替に係る実現利益		1,236,805.19	153,030
円建　円ヘッジクラス　成長型	57,180.44		7,075
円建　円ヘッジクラス　分配型	21,483.12		2,658
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	545,148.80		67,451
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	22,570.91		2,793
為替にかかる実現損失		(978,176.15)	(121,030)
円建　円ヘッジクラス　成長型	(27,390.31)		(3,389)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(7,573.82)		(937)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	(328,991.82)		(40,706)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(38,059.09)		(4,709)
利息収益		(4,486,181.11)	(555,075)
現金に係る利息収益		82.46	10
スワップに係る利息収益		(4,486,263.57)	(555,085)
円建　円ヘッジクラス　成長型	(2,682,328.21)		(331,884)
円建　円ヘッジクラス　分配型	(1,306,345.62)		(161,634)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	(353,218.91)		(43,704)
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(144,370.83)		(17,863)
未実現評価損益		9,756,379.72	1,207,157
未実現時価評価損益		9,772,749.70	1,209,182
円建　円ヘッジクラス　成長型	1,066,665.37		131,979
円建　円ヘッジクラス　分配型	516,780.89		63,941
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	165,478.02		20,475
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	26,306.00		3,255
未実現為替評価損益		(940.53)	(116)
円建　円ヘッジクラス　成長型	271.62		34
円建　円ヘッジクラス　分配型	23.12		3
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	(4,467.29)		(553)
未実現為替評価損益（未決済）		(15,429.45)	(1,909)
円建　円ヘッジクラス　成長型	(4,865.67)		(602)
円建　円ヘッジクラス　分配型	9,425.57		1,166
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　成長型	6,246.04		773
豪ドル建　豪ドルヘッジクラス　分配型	(2,412.93)		(299)
収益合計：		8,840,986.98	1,093,895

	2014年11月１日から 2015年４月30日までの期間	
	米ドル	千円
費用		
費用－報酬	538,893.93	66,677
管理事務代行報酬	43,264.33	5,353
監査費用	6,284.28	778
報告書作成費用	217.17	27
弁護士報酬	1,821.45	225
投資顧問報酬	147,711.14	18,276
受託報酬	5,398.81	668
設立費用償却	28,720.12	3,554
印刷費用	9,312.25	1,152
立替費用	1,771.29	219
管理報酬	10,870.94	1,345
代行協会員報酬	53,981.26	6,679
販売報酬	215,925.90	26,717
副保管報酬	2,416.11	299
ケイマン諸島年次手数料	328.53	41
副管理会社報酬	10,870.35	1,345
費用合計:	538,893.93	66,677
投資純利益	8,302,093.05	1,027,218

次へ

（２）投資有価証券明細表等

コクサイ－MUGCトラスト－ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン

種別・グループ別　2015年４月28日現在

口数または元本／額面額	銘柄	取引日	受益証券クラス	現地取得原価（表示通貨）	基準取得原価（基準通貨）（米ドル）	基準価格／換算レート	現地価額（表示通貨）	基準価額（基準通貨）（米ドル）	未実現損益		
									時価損益（米ドル）	通貨（米ドル）	
会社債務											
社債											
104,870,000.00000	DB LUX-FID NOTE 2021 DELTA 1 INDEX LINKED	2011年10月５日		110,315,785.68	110,315,785.68	12,163.300780000[M] 1.000000000	127,556,535.28	127,556,535.28	17,240,749.60	0.00	17,2
104,870,000.00000	社債小計			110,315,785.68	110,315,785.68		127,556,535.28	127,556,535.28	17,240,749.60	0.00	17,2
104,870,000.00000	会社債務合計			110,315,785.68	110,315,785.68		127,556,535.28	127,556,535.28	17,240,749.60	0.00	17,2
外貨建現金勘定											
非グループ化の有価証券											
152,836.72000	豪ドル	複数口		152,836.72	116,467.71	1.000000000[S] 0.800350000	152,836.72	122,322.87	0.00	5,855.16	
-147,286.50000	豪ドル	複数口		-147,286.50	-114,020.95	1.000000000[S] 0.800350000	-147,286.50	-117,880.75	0.00	-3,859.80	
-1,377,611,462.00000	日本円	複数口		-1,377,611,462	-12,984,226.09	1.000000000[S] 118.820000000	-1,377,611,462	-11,594,104.21	0.00	1,390,121.88	1,3
1,378,436,902.00000	日本円	複数口		1,378,436,902	12,988,527.77	1.000000000[S] 118.820000000	1,378,436,902	11,601,051.19	0.00	-1,387,476.58	-1,3
830,990.22000	非グループ化の有価証券小計			830,990.22	6,748.44		830,990.22	11,389.10	0.00	4,640.66	
830,990.22000	外貨建現金勘定合計			830,990.22	6,748.44		830,990.22	11,389.10	0.00	4,640.66	
先渡（ポジション）											
非グループ化の有価証券											
-244,000.00000	AUD FORWARD 30 APR	2015年４月24日		-244,000.00	-190,784.82	1.000000000[F] 0.800258546	-244,000.00	-195,263.09	0.00	-4,478.27	
25,000,000.00000	JPY FORWARD 30 APR	2015年４月24日		25,000,000	210,156.09	1.000000000[F] 118.818700000	25,000,000	210,404.59	0.00	248.50	
24,756,000.00000	非グループ化の有価証券小計			24,756,000.00	19,371.27		24,756,000.00	15,141.50	0.00	-4,229.77	
24,756,000.00000	先渡（ポジション）合計			24,756,000.00	19,371.27		24,756,000.00	15,141.50	0.00	-4,229.77	

コクサイ－MUGCトラスト－ｄｂＸ－ウィントン・パフォーマンス連動オープン
種別・グループ別　2015年４月28日現在

口数または元本／額面額	銘柄	取引日	受益証券クラス	現地取得原価（表示通貨）	基準取得原価（基準通貨）（米ドル）	基準価格／換算レート	現地価額（表示通貨）	価額（基準通貨）（米ドル）	未実現損益		
									時価損益（米ドル）	通貨（米ドル）	合計（米ドル）
スワップ											
店頭デリバティブ											
4,536,400.00000	AUDD TRS 20211005	2011年10月５日		0.00	0.00	-0.000051142M 1.000000000	-232.00	-232.00	-232.00	0.00	-232.00
48,873,000.00000	AUDG TRS 20211005	2011年10月５日		0.00	0.00	-0.000051173M 1.000000000	-2,500.98	-2,500.98	-2,500.98	0.00	-2,500.98
1,268,100,000.00000	JPYD TRS 20211005	2011年10月５日		0.00	0.00	0.000022019M 1.000000000	27,922.29	27,922.29	27,922.29	0.00	27,922.29
2,680,000,000.00000	JPYG TRS 20211005	2011年10月５日		0.00	0.00	0.000022019M 1.000000000	59,010.92	59,010.92	59,010.92	0.00	59,010.92
4,001,509,400.00000	店頭デリバティブ小計			0.00	0.00		84,200.23	84,200.23	84,200.23	0.00	84,200.23
4,001,509,400.00000	スワップ合計			0.00	0.00		84,200.23	84,200.23	84,200.23	0.00	84,200.23
トータル・リターン・スワップ											
非グループ化の有価証券											
1,392,196.64000	USD TRS REC/PAY	複数口		1,392,196.64	1,392,196.64	1.000000000 1.000000000	1,392,196.64	1,392,196.64	0.00	0.00	0.00
-24,514.50000	USD TRS REC/PAY	複数口		-24,514.50	-24,514.50	1.000000000 1.000000000	-24,514.50	-24,514.50	0.00	0.00	0.00
1,367,682.14000	非グループ化の有価証券小計			1,367,682.14	1,367,682.14		1,367,682.14	1,367,682.14	0.00	0.00	0.00
1,367,682.14000	トータル・リターン・スワップ合計			1,367,682.14	1,367,682.14		1,367,682.14	1,367,682.14	0.00	0.00	0.00
4,133,334,072.36000	ポートフォリオ合計			137,270,458.04	111,709,587.53		154,595,407.87	129,034,948.25	17,324,949.83	410.89	17,325,360.72

次へ

４　管理会社の概況

（１）資本金の額（平成27年５月末日現在）

払込済資本金の額　　37,117,968.52米ドル（約46億円）
発行済株式総数　　1,002,080株
管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。
最近５年間における資本金の額の増減は、以下の通りである。

平成23年５月末日	37,117,968.52米ドル
平成24年５月末日	37,117,968.52米ドル
平成25年５月末日	37,117,968.52米ドル
平成26年５月末日	37,117,968.52米ドル
平成27年５月末日	37,117,968.52米ドル

（２）事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資信託の事務管理、国際的な保管業務、信託会計の事務管理およびこれらに関する一般的な銀行業務ならびに外国為替業務に従事する。

管理会社は、信託証書に基づき、期間の限定なく任命されているが、受託会社は、以下の場合、かかる任命を直ちに解除することができる。(a) 管理会社が清算される場合、(b) 管理会社の事業に関して財産保全管理人が任命された場合、(c) 受託会社が、管理会社の変更が受益者の利益にとって望ましいとの見解を有し、受益者に対してその旨を書面で表明した場合、(d) 法律が許容する限り速やかに管理会社の解任にかかる特別決議（信託証書に定義される。）が定時投資主総会において受益者により可決された場合、または(e) 発行済受益証券の価値の４分の３を保有する受益者が管理会社の解任を書面で受託会社に要求した場合。管理会社がファンドの管理者でなくなった場合、受託会社は、ファンドの管理者になる資格を有する他の者を任命しなければならない。管理会社はまた、受託会社への通知により、管理会社の関係会社である他の管理者を後任者として、直ちに退任する権利を有する。ただし、管理会社が関係会社でない他の管理者を後任者として退任することを希望する場合、受託会社への60日前の通知が行われなければならない。

信託証書の規定に基づき、管理会社は、信託証書に定義される義務の執行における故意の不履行、詐欺または重過失の場合を除き、サブ・ファンド、受益者または受託会社に対していかなる責任も負わない。

信託証書に基づき、受託会社は、サブ・ファンドのために、かつサブ・ファンドの資産からのみ、管理会社ならびに管理会社の関係会社、代理人および受任者ならびに管理会社およびこれらの者の役員、取締役、株主および支配者に対して、(ｉ) サブ・ファンドの運営もしくはサブ・ファンドの受益証券の募集もしくは(ii) 管理会社の行為に関係し、もしくはこれらから生じ、もしくはこれらに基づき、または信託証書に基づきサブ・ファンドのために行われた事業もしくは業務に別途に関連して、管理会社が現実に一時的に負担したあらゆる損失、責任、損害、費用または経費（弁護士費用および会計士費用を含むが、これらに限定されない。）、判決および和解において支払われる金額（ただし、受託会社が、サブ・ファンドを代表して、かかる和解を承認していることを条件とする。）を補償するものとし、前記の者を前記のあらゆる損失、責任、損害、費用または経費から免責するものとする。ただし、かかる行為が信託証書に定義される義務の執行における故意の不履行、詐欺または重過失を構成する場合はこの限りでない。

管理会社は、平成27年５月末日現在、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

国別（設立国）	種類別（基本的性格）	本数	純資産価額の合計
ケイマン諸島	契約型投資信託（アンブレラ・ファンドのサブ・ファンドを含む。）	77	7,998,107,647.20米ドル

（３）その他

本半期報告書提出前６か月以内において、訴訟事件その他管理会社およびサブ・ファンドに重要な影響を及ぼした事実、または及ぼすことが予想される事実はない。

次へ

５　管理会社の経理の概況

ａ．管理会社の最近２事業年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第５項ただし書の規定の適用によるものである。

ｂ．管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第１条の３第７項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。

ｃ．管理会社の原文の財務書類は米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、平成27年５月29日現在における株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝123.73円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

（１）資産及び負債の状況

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ

貸借対照表
2014年12月31日現在
（単位：米ドル）

資産

	注記	2014年		2013年	
		（米ドル）	（千円）	（米ドル）	（千円）
現金、中央銀行および郵便局における残高	30.1.,30.3	186,863,448	23,120,614	301,442,312	37,297,457
金融機関に対するローンおよび貸付金	3,15.,30.1.,30.3.	2,117,559,309	262,005,613	2,476,331,814	306,396,535
ａ）要求払い		1,203,577,409	148,918,633	1,851,410,714	229,075,048
ｂ）その他のローンおよび貸付金		913,981,900	113,086,980	624,921,100	77,321,488
顧客に対するローンおよび貸付金	30.1.,30.3.	626,640	77,534	1,123	139
株式およびその他の変動利回り有価証券	4,15,30.1.,30.3.	15,101	1,868	3,416	423
関連会社株式	4,5,15	9,174,388	1,135,147	7,691,968	951,727
有形資産	5	6,710,869	830,336	7,726,217	955,965
その他の資産		181	22	448	55
前払金および未収収益	6,15	27,463,192	3,398,021	31,426,246	3,888,369
資産合計	7	2,348,413,128	290,569,156	2,824,623,544	349,490,671

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ

貸借対照表（続き）
2014年12月31日現在
（単位：米ドル）

負債

	注記	2014年		2013年	
		（米ドル）	（千円）	（米ドル）	（千円）
金融機関に対する負債	15,30.1.	1,150,186,003	142,312,514	841,603,737	104,131,630
ａ）要求払い		1,150,186,003	142,312,514	841,603,737	104,131,630
顧客に対する負債	8,15,30.1.	1,044,062,326	129,181,832	1,826,491,962	225,991,850
ａ）要求払い		1,044,062,326	129,181,832	1,826,491,962	225,991,850
その他の負債	9	1,788,497	221,291	1,142,046	141,305
未払金および繰延利益	10,15	8,932,711	1,105,244	7,756,599	959,724
引当金		8,954,470	1,107,937	6,465,624	799,992
ａ）納税引当金	11	7,982,242	987,643	5,409,139	669,273
ｂ）その他の引当金	12	972,228	120,294	1,056,485	130,719
発行済み資本	13	37,117,969	4,592,606	37,117,969	4,592,606
準備金	14	77,800,912	9,626,307	77,800,912	9,626,307
繰越損益	14	22,247	2,753	41,047	5,079
当期利益		19,547,993	2,418,673	26,203,648	3,242,177
負債合計	17	2,348,413,128	290,569,156	2,824,623,544	349,490,671

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ

オフ・バランス・シート項目
2014年12月31日現在
（単位：米ドル）

	注記	2014年		2013年	
		（米ドル）	（千円）	（米ドル）	（千円）
偶発債務	18,30.1.	597,989	73,989	659,342	81,580
内訳：					
担保証券として差し入れられた保証金および資産		597,989	73,989	659,342	81,580
信託運用	21	62,811,807,217	7,771,704,907	77,004,151,577	9,527,723,675

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

（２）損益の状況

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ

損益計算書
2014年12月31日に終了した年度
（単位：米ドル）

	注記	2014年		2013年	
		（米ドル）	（千円）	（米ドル）	（千円）
未収利息および類似収益		8,018,852	992,173	9,698,265	1,199,966
未払利息および類似費用		(1,539,763)	(190,515)	(1,538,622)	(190,374)
有価証券からの収益		140	17	17	2
株式およびその他の変動利回り有価証券からの収益		140	17	17	2
未収手数料		105,997,544	13,115,076	107,246,076	13,269,557
未払手数料		(45,651,511)	(5,648,461)	(50,107,569)	(6,199,810)
金融業務の純利益		3,579,481	442,889	3,548,410	439,045
その他の事業収益	22	687,746	85,095	143,060	17,701
一般管理費用		(39,883,592)	(4,934,797)	(32,260,264)	(3,991,562)
ａ）スタッフ費用	24,25	(18,048,722)	(2,233,168)	(15,812,680)	(1,956,503)
内訳：					
－ 賃金およびサラリー		(15,018,938)	(1,858,293)	(12,847,942)	(1,589,676)
－ 社会保障費		(2,071,294)	(256,281)	(1,791,205)	(221,626)
内訳：					
－ 年金に関する社会保障費		(1,302,395)	(161,145)	(1,149,441)	(142,220)
ｂ）その他の一般管理費用	16,26	(21,834,870)	(2,701,628)	(16,447,584)	(2,035,060)
有形および無形資産に関する価値調整		(1,774,975)	(219,618)	(1,527,631)	(189,014)
その他の事業費用	23	(85,251)	(10,548)	(262,074)	(32,426)
経常収益にかかる税金	11,27.1.	(9,022,279)	(1,116,327)	(7,125,930)	(881,691)
税引後経常収益		20,326,392	2,514,984	27,813,738	3,441,394
前勘定科目に表示されていないその他の税金	27.2.	(778,399)	(96,311)	(1,610,090)	(199,216)
当期利益		19,547,993	2,418,673	26,203,648	3,242,177

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

次へ

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ
財務諸表に対する注記
2014年12月31日現在

注１　一般事項

1.1.　会社概況

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ（以下「当行」という。）は、ルクセンブルグにおいて1974年４月11日に株式会社として設立された。

1996年４月１日に、親会社の株式会社東京銀行が株式会社三菱銀行と合併して株式会社東京三菱銀行が設立され、バンク・オブ・トウキョウ（ルクセンブルグ）エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシ（ルクセンブルグ）エス・エイに名称を変更した。

2005年10月１日に、間接株主の株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ（以下「ＭＴＦＧ」という。）は、株式会社ＵＦＪホールディングス（以下「ＵＦＪ」という。）と合併し、新規金融グループの株式会社三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（以下「ＭＵＦＧ」という。）となった。

2006年１月１日に、親銀行の株式会社東京三菱銀行は、株式会社ＵＦＪ銀行と合併し、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行となり、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシ（ルクセンブルグ）エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシＵＦＪ（ルクセンブルグ）エス・エイに名称を変更した。

2007年４月２日に、当行は、共に持株会社である三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（ＭＵＦＧ）の子会社である三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社が70%および株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行が30%を共同で出資する子会社に変更された。その結果、バンク・オブ・トウキョウ・ミツビシＵＦＪ（ルクセンブルグ）エス・エイは、ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ（以下「ＭＵＧＣ」という。）に名称を変更した。

2008年４月28日に、ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイは、新株49,080株を発行し、資本金は1,817,968.52米ドル増加した。発行済株式資本総額は、現在37,117,968.52米ドルである。ＭＵＧＣの主たる株主２社は、株式資本92.25%を保有しており、三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社が63.72%および株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行が28.53%を保有している。

2014年８月７日に、ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイは、アイルランド共和国、ダブリン２、ローワー・レッスン・ストリート12－13、オーモンド・ハウスに所在する外国支店を開設した。ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ、ダブリン支店は、1993年のＵＥ規則に準拠して、金融機関として907648番で登録された。

取締役会のメンバーは、三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社のグループおよび株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行のグループの専務取締役である。事業方針および評価基準は、ルクセンブルグの現行法規に定められている場合を除き、株式会社三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループにおいて適用されているものに準拠して、取締役会によって決定および監督される。

1.2.　事業の性質

当行の事業目的は、当行自身およびルクセンブルグ大公国内外の第三者のための銀行業務または金融業務を行うこと、ならびに工業、商業、不動産といった上記の主目的に直接または間接的に関連するその他の全ての業務を行うことにある。

より具体的には、当行は投資運用サービスに活動を集中している。

当行における取引の大部分は、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行のグループ企業との間で、直接または間接的に完結するものである。

1.3. 財務書類

当行は、資本の表示通貨である米ドルを基準にして財務書類を作成している。当行の会計年度は、暦年と一致している。

注２　重要な会計方針の要約

当行の財務書類は、ルクセンブルグ大公国における法律および規制ならびにルクセンブルグ大公国の銀行部門で一般に公正妥当と認められている会計基準に準拠して、取得原価主義で作成されている。

これらを遵守するにあたって、以下の重要な会計基準が適用される。

2.1. 貸借対照表における取引計上日

貸借対照表における資産および負債は、かかる金額が確定した日、つまり権利移転日付で計上される。

2.2. 外貨

当行は、全ての取引を契約締結日における一または複数の取引通貨で計上する、複数通貨会計システムを採用している。

資産および負債は、貸借対照表の日付のスポット為替レートで米ドルに換算される。再評価によって生じる実現および未実現損益は、当期の損益に計上されるが、取得為替レートで計上される外国為替予約契約（スワップおよびヘッジ外国為替予約契約）によって特にカバーされたものから生じる実現および未実現損益はこの限りではない。

外貨建ての収益および費用は、日々、実勢為替レートで米ドルに換算される。

期末現在、全ての未決済の先渡取引は、満期までの残存期間に対応した貸借対照表の日付における実勢フォワード・レートで米ドルに換算される。

スポット取引およびスワップ取引に連動する未決済の先渡取引から生じる損益は、貸借対照表の日付に見越し計上される。かかる取引の再評価は、当期の損益に影響を与えない。

2.3. デリバティブ金融商品

金利スワップ、フォワード・レート契約、金融先物およびオプションのような、デリバティブ金融商品から派生している当行のコミットメントは、取引日にオフ・バランス・シート項目として計上される。

必要があれば、期末日に、当行の各コミットメントの時価による再評価によって生じる未実現損失に対して引当金が設定される。

当行は、2014年12月31日現在、先渡デリバティブ損失にかかる引当金を設定しなかった（2013年：83,244米ドル）。

金融商品が明らかに資産または負債をカバーかつ経済的統一している場合、または金融商品が逆取引でヘッジされているためにオープン・ポジションが存在しない場合においては、かかる引当金は設定されない。

2.4. 貸倒れおよび回収不能債務に関する特定価値調整

取締役会において、貸倒れおよび回収不能とみなされた債務に関して特定価値調整を行うのが当行の方針である。

特定価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

2.5. 証書、ローンおよび貸付金ならびにリース取引にかかる見込み損失に対する価値調整

ローンおよび貸付金の見込み損失に対する価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

2.6. リスク持高に対する一括引当金

当行は、ルクセンブルグの税法に準拠して、銀行監督諮問管理法に規定されているように、リスク持高に対する一括引当金を設定することができる。引当金の目的は、年次決算時にはまだ確認されていないが具体化すると考えられるリスクを考慮することにある。

税務局長によって1997年12月16日に発行された指図書に従い、当行のリスク持高の税引前かつ1.25%を超えない当該引当金が設定されなければならない。

当行は、2014年12月31日現在、当該引当金を計上しなかった（2013年：なし）。

2.7. 譲渡可能有価証券

譲渡可能有価証券は、当初、購入価格で計上される。当初の評価には平均原価法が使用される。注2.5.の詳述に従って計算されたまたは価値が減少したことによって生じる価値調整は、勘定残高から控除される。

2.8. 有形および無形資産

有形および無形資産は、購入価格で評価される。耐用年数が限られている有形および無形固定資産の価値は、かかる資産の下記の耐用年数に渡って体系的に償却するために計算された価値調整分減少する。

ハードウェア機器：４年
ソフトウェア：４年および５年
その他の無形資産：５年
その他の有形資産：10年

2.9. 関連会社株式

貸借対照表の日付において、金融固定資産として保有される関連会社株式は、低価法で計上される。

2.10. 税金

税金は、関連する勘定が属する会計年度において発生主義で計上される。

注３　金融機関に対するローンおよび貸付金

金融機関に対するローンおよび貸付金は、要求払いのものを除き、残存期間別に以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
３か月以下	278,000,000	202,921,100
３か月超１年以下	635,981,900	422,000,000
	913,981,900	624,921,100

注４　譲渡可能有価証券

「関連会社株式」および「株式およびその他の変動利回り有価証券」の項目に表示されている譲渡可能有価証券は全て、9,174,388米ドルおよび15,101米ドル（2013年：7,691,968米ドルおよび3,416米ドル）の未上場有価証券で構成される。

2014年12月31日現在、「エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイ」の株式資本は、7,375,041.83ユーロ（2013年：5,375,041.83ユーロ）に達した。

2014年７月２日付で、（投資信託に関する2010年12月17日法第15章に基づく管理会社である）「エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイ」の増資のため、当行は2,000,000ユーロ（2,420,100米ドル）の追加投資を行った。

関連会社株式の要約

2014年12月31日現在、当行は以下の会社の資本を少なくとも20%保有していた。

	取得原価 米ドル	保有資本 %	2014年12月31日現在の資本および準備金 米ドル	2014年12月31日終了年度の損益 米ドル
エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイ	8,924,169	100%	10,934,250	675,597
三菱ＵＦＪインベスターサービス株式会社※	250,219	100%	784,137	162,480

※　旧：三菱ＵＦＪグローバルカストディ・ジャパン株式会社

注５　固定資産の変動

以下の変動は、当期中に当行の固定資産に対して生じたものである。

固定資産：

	期首現在価値総額 米ドル	追加 米ドル	売却 米ドル	為替差額 米ドル	期末現在価値総額 米ドル	価値調整累計 米ドル	期末現在価値純額 米ドル
１．関連会社株式	7,691,968	2,420,100	0	(937,680)	9,174,388	0	9,174,388
２．有形資産	17,037,709	1,701,049	(10,733)	(2,076,006)	16,652,019	9,941,150	6,710,869
ａ）ハードウェア	1,408,133	106,567	0	(171,578)	1,343,122	931,816	411,306
ｂ）ソフトウェア	12,931,718	1,487,709	0	(1,575,700)	12,843,727	7,929,898	4,913,829
ｃ）その他付属品、家具、機器、車両	2,697,858	106,773	(10,733)	(328,728)	2,465,170	1,079,436	1,385,734
３．無形資産	1,945,439	0	0	0	1,945,439	1,945,439	0
有価約因に基づいて取得したのれん	1,945,439	0	0	0	1,945,439	1,945,439	0

価値ある対価として取得されたのれんは、他機関の顧客の一部の買収の価値を表す。

注６　前払金および未収収益

当行の前払金および未収収益は以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
前払法人税	135,976	154,843
未収利息	1,180,222	1,269,077
前払一般経費	2,019,667	1,122,237
信託業務手数料	1,809,510	2,261,991
全体保管手数料	10,614,920	10,384,372
投資ファンド手数料	4,134,906	5,091,460
その他の前払金（付加価値税（ＶＡＴ）を含む）	6,806,745	8,778,600
外国為替スワップによりカバーされたポジションに係る外国為替実績の中立化	525,623	1,145,447
管理会社手数料	71,322	928,832
その他の未収収益	164,301	289,387
	27,463,192	31,426,246

注７　外貨建て資産

2014年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て資産の総額は、855,104,291米ドル（2013年：921,184,434米ドル）である。

注８　顧客未払金

2014年12月31日現在、要求払いのものを除く債務は、０米ドル（2013年：０米ドル）であった。

注９　その他の負債

当行のその他の負債は以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
優先債務	927,802	405,116
諸債務	860,695	736,930
	1,788,497	1,142,046

注10　未払金および繰延利益

当行の未払金および繰延利益は以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
未払利息	146,678	99,254
未払一般経費	2,531,401	193,545
未払手数料	6,241,224	7,453,300
その他の未払費用	467	2,157
その他の仮受金	12,941	8,343
	8,932,711	7,756,599

注11　税金－為替差損失：繰延税金

ルクセンブルグの財政法上、当行の貸借対照表および損益計算書はユーロ表示が義務付けられている。財政目的で当行の株式をユーロ等価物に換算し未実現損益が生じたために、財政目的で確定された当行の収益が、会計目的で報告された収益と著しく異なることがあり得る。

銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1987年７月16日（改正）法に準拠して、通常の状況下においては、米ドルがユーロに対して強く（ドル高に）なったことで生じる未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲について中和することができる。

ただし、銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1983年７月23日法に準拠して、通常の状況下においては、米ドルがユーロに対して強く（ドル高に）なったことで生じる将来の未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲についてのみ中和することができる。

その結果、株式にかかる未実現換算損失は、時間差異から生じるものと考えられ、当行は会計所得にかかる所得税を繰延税とする。

2014年12月31日現在、ユーロが米ドルに対して弱く（ユーロ安に）なったため、株式にかかる外国為替差益は、累積していた負のポジションを補填した。その結果、2013年12月31日現在、3,805,528米ドル（2,761,731ユーロ）であった繰延税負債は、2014年12月31日現在、０米ドルに減少した。2014年12月31日現在、当行の財務書類に繰延税は計上されていない。

注12　その他の引当金

当行のその他の引当金は以下のとおりである。

	2013年 米ドル	2012年 米ドル
報酬引当金	972,228	973,241
先渡取引の未実現損失に対する引当金（注2.3.）	0	83,244
	972,228	1,056,485

注13　発行済資本

当行の発行済かつ全額払込済資本は、クラスＡの953,000株およびクラスＢの49,080株に対して37,117,969米ドルである。

注14　準備金および繰越損益の変動

	法定準備金 米ドル	その他の準備金 米ドル	繰越損益 米ドル
2014年１月１日現在の残高	3,711,797	74,089,115	41,047
2013年12月31日終了年度の利益			26,203,648
利益の処分			
－株主への配当金支払			(26,222,448)
－純資産税準備金への振替		3,101,000	(3,101,000)
－2008年純資産税準備金からの振替		(4,081,958)	4,081,958
－自由準備金への割当て		980,958	(980,958)
2014年12月31日現在の残高	3,711,797	74,089,115	22,247

ルクセンブルグの法律に従い、当行は毎年の純利益の最低５％相当額を法定準備金として、かかる準備金が株式資本の10%に達するまで、充当しなければならない。当該充当は翌年に行われる。法定準備金の分配は制限されている。当行は発行済資本の10%に達しているため、当該要件は満たされている。

当行は、ルクセンブルグの法律に基づいて、当該年度が支払期限である純資産税のすべてまたは一部について税額控除の適用を選択した。ただし、当該税額控除は、同年度が支払期限である税額控除調整前の法人税額を上限とする。当該控除から利益を得るためには、翌年度末以前に純資産税額控除の５倍にあたる金額を特別準備金に計上するという立場を表明しなければならず、これを５年間維持しなければならない。総額13,008,157米ドル（2013年：13,989,115米ドル）の純資産税準備金は、当行のその他の準備金に含まれている。

2014年３月26日付の年次株主総会において決議されたとおり、当行は、3,101,000米ドルを純資産税準備金に割り当て、2008年に形状した利用可能な純資産準備金は4,081,958米ドル（2,900,000ユーロ）となった。2014年12月31日現在、純資産税の特別準備金の累積残高は、以下のとおりである。

	2014年 純資産税準備金 米ドル	2014年 純資産税準備金 ユーロ
2009年	373,035	260,000
2010年	3,130,000	2,333,120
2011年	3,100,000	2,388,014
2012年	3,304,122	2,506,160
2013年	3,101,000	2,250,445
2014年12月31日現在の残高	13,008,157	9,737,739

2005年に、株主は、総額60,000,000米ドルの特別オンライン費用準備金の設定を承認した。同年に、当行は、当該準備金から50,000,000米ドルを使って特別オンライン費用から生じた損失を補填した。残りの10,000,000米ドルは、当行の2014年12月31日現在のその他の準備金に含まれている。

注15　関連会社残高

2014年12月31日（および2013年12月31日）現在、以下の関連会社残高が未決済となっている。

資産

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,777,335,351	2,074,772,175
関連会社株式	9,174,388	7,691,968
前払金および未収収益	9,691,913	10,721,742
	1,796,201,652	2,093,185,885

負債

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
金融機関に対する未払金	1,144,030,619	825,519,547
顧客に対する未払金	129,898,267	322,891,006
未払金および繰延利益	2,566,131	1,987,230
	1,276,495,017	1,150,397,783

当行は、2014年12月31日現在および同日に終了した会計年度において、国際会計基準第24号「関連当事者についての開示」で定義されるとおり、取引条件が一般の独立当事者間取引と同様でない、いかなる重大な関係会社間取引をも締結していない。

当行の要求により、ルクセンブルグ監督当局（ＣＳＳＦ）は、2013年６月26日付規則（ＥＵ）575／2013（パートⅣ）に基づいて、大口エクスポージャー規制の計算にグループ（三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ）に対するエクスポージャーを全額適用除外とすることを認めた。2014年12月31日現在、グループに関する当該適用除外金額は、1,793,812,098米ドルであり、内訳は以下のとおり分析される。

	2014年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,777,275,323
前払金および未収収益	1,179,541

外国為替取引（市場リスク手法）	15,357,234
	1,793,812,098

注16　監査法人に対する未払報酬

監査法人から当行に請求された、付加価値税（ＶＡＴ）を除く報酬およびそれぞれの全体的なネットワークは、以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
フロント・オフィス・システム移行サポートに関するコンサルタント料 ＊	0	616,426
財務書類の監査	197,999	221,295
税金アドバイス報酬	101,975	99,485
その他の報酬	32,654	31,675
	332,628	968,881

当期の報酬は、発生主義に基づいて表示されている。

＊ かかる項目は、「有形資産」において資産計上され、当該フロント・オフィス・システムの耐用年数にわたって償却される。

注17　外貨建て負債

2014年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て負債の総額は、860,565,286米ドル（2013年：923,568,968米ドル）である。

注18　偶発債務

当行の偶発債務は、以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
発行済念書	597,989	659,342

期末現在、関連会社残高はなかった。

注19　コミットメント

当行は、貸借対照表およびオフ・バランス・シートのいずれにも開示されていないが、当行の財政状態を査定する上で重要な一定のコミットメントを締結した。かかるコミットメントの詳細は以下のとおりである。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
建物の固定賃貸料支払契約に関するコミットメント	1,033,744	2,234,684

期末現在、関連会社残高はなかった。

注20　通貨為替レート、金利およびその他の市場金利に連動する運用

2014年12月31日および2013年12月31日現在、流通している先渡取引の種類は以下のとおりである。

通貨為替レートに連動する運用

－　為替先渡取引（スワップ、アウトライト）

外貨為替レートと連動する運用は、大抵、持高をカバーする目的で行われる。

注21　投資運用業務および引受業務

当行が提供する運用および代理業務には、以下の項目が含まれる。

- **譲渡可能有価証券の保管および管理事務**
- **信託代理**
- **代理店機能**
- **ポートフォリオ運用および顧問**

注22　その他の事業収益

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
過年度に関する付加価値税（ＶＡＴ）過払いの調整	222,886	0
管理会社から受領したサブ・レンタル報酬（サービス品質保証契約）	75,048	0
過年度の一般経費調整からの利益	216,776	44,196
過年度の利子の調整	109	206
過年度の手数料の調整	68,759	63,368
その他	104,168	35,290
	687,746	143,060

注23　その他の事業費用

	2013年 米ドル	2012年 米ドル
過年度の一般経費調整からの費用	79,036	62,292
過年度の手数料	2,732	14,367
その他事業損失	3,483	185,415
	85,251	262,074

注24　従業員数

当期における当行の平均従業員数は以下のとおりである。

	2014年 人数	2013年 人数
上級管理職	18	13
中間管理職	63	46
従業員	66	70
	147	129

注25　経営者報酬

当期に当行は、当行の管理職に対しその経営責任を考慮して以下のとおり手当を与えた。

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
上級管理職	3,957,339	3,497,500

当期中に取締役会および一般管理職のメンバーとの間で年金に関する契約は結ばれなかった。

2014年12月31日および2013年12月31日現在、当行は、取締役会および一般管理職のメンバーに対して貸付および与信をしていなかった。

注26　その他の一般管理費用

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
賃借および関連費用	1,088,220	993,513
通信費用	338,691	358,762
専門家報酬	1,028,640	688,726
データ費用	1,364,404	1,150,094
維持費	951,111	951,587
旅費、交通費、出張費	219,810	238,482
業務費用	3,615,825	3,473,334
システム費用	8,360,247	4,509,983
業務契約	3,800,346	3,199,045
その他の費用	1,067,576	884,058
	21,834,870	16,447,584

注27　税金

27.1.　経常収益にかかる税金

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
法人税	6,931,276	4,382,732
繰延法人税（注11）	0	1,100,619
地方事業税	2,091,003	1,311,952
繰延地方事業税（注11）	0	330,627
	9,022,279	7,125,930

27.2. 前勘定科目に表示されていないその他の税金

	2014年 米ドル	2013年 米ドル
純資産税＊	25,895	29,488
付加価値税（ＶＡＴ）	714,359	1,539,239
その他の税金	38,145	41,363
	778,399	1,610,090

＊　これは、最低純資産税額21,400ユーロ（25,895米ドル）を表す。

注28　親会社

2014年12月31日現在、当行は、日本の法律に準拠して設立され登録事務所を東京都に持つ、共に持株会社である三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（ＭＵＦＧ）の子会社である三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社が63.72%および株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行が28.53%を共同で出資する子会社である。

持株会社である三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ（ＭＵＦＧ）の連結財務書類は、日本の郵便番号100、東京都千代田区丸の内二丁目７番１号所在の本社より入手することができる。

注29　預金保証制度

1989年９月25日に、全てのルクセンブルグ金融機関の銀行部門が、非営利団体である「ルクセンブルグ預金保証協会」（以下「ＡＧＤＬ」という。）のメンバーになった。

1997年６月11日に改正された1993年４月５日法および2009年２月18日法に準拠して、ＡＧＤＬの唯一の目的は、全メンバー金融機関の顧客預金をカバーする相互保証制度（以下「保証」という。）を確立することにある。保証によってカバーされる顧客には、国籍や居住国を問わず自然人である全ての預金者が含まれる。同様に、欧州連合加盟国の法律のもとで設立された、小規模であるため2002年12月19日営利企業法（改正済）の第35条に従い省略された財務書類の作成が認められている小会社も、保証によってカバーされる。

設立時のメンバーが支払不能に陥った場合、ＡＧＤＬは、100,000ユーロまたは等価の外貨を上限とする弁済金を保証することにより、全ての現金預金者を保護する。全ての通貨が、区別されることなく保護される。同一金融機関における口座数または単独名義預金か連名名義預金かに関わらず、いかなる預金者もかかる金額より多く受け取ることはできない。

2000年７月27日法は、銀行は投資保証制度にも属さなければならないと規定している。この追加保証は、投資取引から生じた申し立ての弁済金として20,000ユーロをカバーするものである。

保証合計額は、いかなる場合においても一顧客当たり120,000ユーロ（預金保証の100,000ユーロおよび投資弁償の20,000ユーロ）を超えることはなく、絶対的な数値であり、いかなる利害関係またはその他の金額によって増額することはできない。

2014年12月31日（および2013年12月31日）現在、当行は、自然人名義の口座を引き受けておらず、潜在的な保証債務の認識における引当金を設定していない。

注30　金融商品の開示

30.1. 主要な非トレーディング金融商品

2014年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	３か月以下 米ドル	３か月超 １年以下 米ドル	１年超 ５年以下 米ドル	５年超 米ドル	合計 米ドル
金融資産					
商品クラス					
手元現金	537	0	0	0	537
ＢＣＬ残高	186,862,911	0	0	0	186,862,911
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,481,577,409	635,981,900	0	0	2,117,559,309
顧客に対するローンおよび貸付金	626,640	0	0	0	626,640
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	15,101	15,101
合計	1,669,067,497	635,981,900	0	15,101	2,305,064,498
金融負債					
商品クラス					
金融機関に対する負債	1,150,186,003	0	0	0	1,150,186,003
顧客に対する負債	1,044,062,326	0	0	0	1,044,062,326
偶発債務として開示されているオフ・バランス・シート項目					
担保として差し入れられた保証金および資産	597,989	0	0	0	597,989
合計	2,194,846,318	0	0	0	2,194,846,318

2013年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	３か月以下 米ドル	３か月超 １年以下 米ドル	１年超 ５年以下 米ドル	５年超 米ドル	合計 米ドル
金融資産					
商品クラス					
手元現金	564	0	0	0	564
ＢＣＬ残高	301,441,748	0	0	0	301,441,748
金融機関に対するローンおよび貸付金	2,054,331,814	422,000,000	0	0	2,476,331,814
顧客に対するローンおよび貸付金	1,123	0	0	0	1,123
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	3,416	3,416
合計	2,355,775,249	422,000,000	0	3,416	2,777,778,665
金融負債					
商品クラス					
金融機関に対する負債	841,603,737	0	0	0	841,603,737
顧客に対する負債	1,826,491,962	0	0	0	1,826,491,962
偶発債務として開示されているオフ・バランス・シート項目					
担保として差し入れられた保証金および資産	659,342	0	0	0	659,342
合計	2,668,755,041	0	0	0	2,668,755,041

30.2. デリバティブ・非トレーディング金融商品

2014年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの想定元本	３か月以下 米ドル	３か月超 １年以下 米ドル	１年超 ５年以下 米ドル	５年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	1,315,371,712	19,508,000	0	0	1,334,879,712	17,385,860
スワップ	584,751,638	8,470,350	0	0	593,221,988	2,219,840
合計	1,900,123,350	27,978,350	0	0	1,928,101,700	19,605,700
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	1,477,239,921	19,649,249	0	0	1,496,889,170	17,027,937
スワップ	278,714,687	0	0	0	278,714,687	1,929,860
合計	1,755,954,608	19,649,249	0	0	1,775,603,857	18,957,797

上記の金額には、取引日が2014年12月31日以前で、評価日が2014年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

2013年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品（当行はトレーディングポートフォリオを有していない。）の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの想定元本	３か月以下 米ドル	３か月超 １年以下 米ドル	１年超 ５年以下 米ドル	５年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	2,377,746,707	0	0	0	2,377,746,707	36,206,106
スワップ	305,460,353	6,889,750	0	0	312,350,103	1,988,280
合計	2,683,207,060	6,889,750	0	0	2,690,096,810	38,194,386
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	2,418,760,790	0	0	0	2,418,760,790	36,344,488
スワップ	395,764,821	0	0	0	395,764,821	693,763
合計	2,814,525,611	0	0	0	2,814,525,611	37,038,251

上記の金額には、取引日が2013年12月31日以前で、評価日が2013年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

30.3. 主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクに関する情報

2014年12月31日現在、当行は以下の、主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2014年 簿価 米ドル	2013年 簿価 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
現金、ＢＣＬ残高	**186,863,448**	**301,442,312**
ＥＵ加盟国	**186,863,448**	**301,442,312**
金融機関に対するローンおよび貸付金	**2,117,559,309**	**2,476,331,814**
ＥＵ加盟国	**173,637,181**	**343,710,530**
北および中央アメリカ	**771,353,251**	**1,171,519,975**
アジア	**1,168,315,602**	**955,164,323**
ヨーロッパ（非ＥＵ加盟国）	**2,670,673**	**4,698,921**
オーストラリアおよびニュージーランド	**1,582,602**	**1,238,065**
顧客に対するローンおよび貸付金	**626,640**	**1,123**
ＥＵ加盟国	**181,251**	**0**
アジア	**0**	**0**
北および中央アメリカ	**445,389**	**1,123**
株式およびその他の変動利回り有価証券	**15,101**	**3,416**
北および中央アメリカ	**12,101**	**0**
ＥＵ加盟国	**3,000**	**3,416**
合計	**2,305,064,498**	**2,777,778,665**

30.4. デリバティブ・非トレーディング金融商品に関する情報

2014年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2014年 未払想定元本 米ドル	2014年 リスク相当額 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
外国為替取引		
先渡		
ＥＵ加盟国	530,258,219	1,647,715
アメリカ	788,394,261	23,077,972
アジア	16,227,232	215,698
スワップ		
ＥＵ加盟国	593,221,988	1,689,360
合計	1,928,101,700	26,630,745

2013年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2013年 未払想定元本 米ドル	2013年 リスク相当額 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
外国為替取引		
先渡		
ＥＵ加盟国	964,798,775	12,853,476
アメリカ	1,412,947,932	42,417,807
スワップ		
ＥＵ加盟国	312,350,103	1,022,356
合計	2,690,096,810	56,293,639

次へ

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

BALANCE SHEET AND OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2014
(expressed in USD)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

BALANCE SHEET

December 31, 2014

(in USD)

A S S E T S

	Notes	2014	2013
Cash, balances with central banks and post office banks	30.1., 30.3.	186.863.448	301.442.312
Loans and advances to credit institutions	3, 15., 30.1., 30.3.	2.117.559.309	2.476.331.814
a) repayable on demand		1.203.577.409	1.851.410.714
b) other loans and advances		913.981.900	624.921.100
Loans and advances to customers	30.1., 30.3.	626.640	1.123
Shares and other variable-yield securities	4, 15, 30.1., 30.3.	15.101	3.416
Shares in affiliated undertakings	4, 5, 15	9.174.388	7.691.968
Tangible assets	5	6.710.869	7.726.217
Other assets		181	448
Prepayments and accrued income	6, 15	27.463.192	31.426.246
TOTAL ASSETS	7	2.348.413.128	2.824.623.544

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

BALANCE SHEET

December 31, 2014

(in USD)

- continued -

L I A B I L I T I E S

	Notes	2014	2013
Amounts owed to credit institutions	15, 30.1.	1.150.186.003	841.603.737
a) repayable on demand		1.150.186.003	841.603.737
Amounts owed to customers	8, 15, 30.1.	1.044.062.326	1.826.491.962
a) repayable on demand		1.044.062.326	1.826.491.962
Other liabilities	9	1.788.497	1.142.046
Accruals and deferred income	10, 15	8.932.711	7.756.599
Provisions		8.954.470	6.465.624
a) provisions for taxation	11	7.982.242	5.409.139
b) other provisions	12	972.228	1.056.485
Subscribed capital	13	37.117.969	37.117.969
Reserves	14	77.800.912	77.800.912
Result brought forward	14	22.247	41.047
Profit for the financial year		19.547.993	26.203.648
TOTAL LIABILITIES	17	2.348.413.128	2.824.623.544

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2014

(in USD)

	Notes	2014	2013
Contingent liabilities	18, 30.1.	597.989	659.342
of which:			
guarantees and assets pledged as collateral security		597.989	659.342
Fiduciary operations	21	62.811.807.217	77.004.151.577

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2014
(expressed in USD)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2014

(in USD)

	Notes	2014	2013
Interest receivable and similar income		8.018.852	9.698.265
Interest payable and similar charges		(1.539.763)	(1.538.622)
Income from securities		140	17
Income from shares and other variable yield securities		140	17
Commission receivable		105.997.544	107.246.076
Commission payable		(45.651.511)	(50.107.569)
Net profit on financial operations		3.579.481	3.548.410
Other operating income	22	687.746	143.060
General administrative expenses		(39.883.592)	(32.260.264)
a) staff costs	24, 25	(18.048.722)	(15.812.680)
of which:			
- wages and salaries		(15.018.938)	(12.847.942)
- social security costs		(2.071.294)	(1.791.205)
of which:			
- social security costs relating to pensions		(1.302.395)	(1.149.441)
b) other administrative expenses	16, 26	(21.834.870)	(16.447.584)
Value adjustments in respect of tangible and intangible assets		(1.774.975)	(1.527.631)
Other operating charges	23	(85.251)	(262.074)
Tax on profit on ordinary activities	11, 27.1.	(9.022.279)	(7.125.930)
Profit on ordinary activities after tax		20.326.392	27.813.738
Other taxes not shown under the preceding items	27.2.	(778.399)	(1.610.090)
Profit for the financial year		19.547.993	26.203.648

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2014

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2014

NOTE 1 - GENERAL

1.1. Corporate matters

Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. (“the Bank”) was incorporated in Luxembourg on April 11, 1974 as a société anonyme.

On April 1, 1996, the Parent Bank, The Bank of Tokyo, Ltd., merged with The Mitsubishi Bank, Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi Ltd., and Bank of Tokyo (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A..

On October 1, 2005, the indirect shareholder, Mitsubishi Tokyo Financial Group, Inc. (MTFG) merged with UFJ Holdings, Inc. (UFJ) and formed a new financial group, Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG).

On January 1, 2006, the Parent Bank, The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd. merged with UFJ Bank Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd., and Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A..

On April 2, 2007, the company became a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 70% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 30%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG). Consequently, Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A. changed its name to Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. (MUGC).

On April 28, 2008, Mitsubishi UFJ Global Custody S.A., has issued 49.080 new shares and the capital of the company has been increased by USD 1.817.968,52. The total subscribed share capital is currently set at USD 37.117.968,52. The two major shareholders of MUGC hold 92,25% of the capital, Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%.

On August 7, 2014, Mitsubishi UFJ Global Custody S.A has established an external branch located at Ormonde House, 12-13 lower Lesson Street, Dublin 2, Ireland. Mitsubishi UFJ Global Custody S.A., Dublin Branch is registered as credit institution pursuant to UE Regulation, 1993, under the number 907648.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

The members of the Board of Directors are Senior Executives of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation Group and The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. Group. The business policy and valuation principles, unless prescribed by the legal requirements existing in Luxembourg, are determined and monitored by the Board of Directors in accordance with those applied in Mitsubishi UFJ Financial Group.

1.2. Nature of business

The object of the Bank is the undertaking for its own account, as well as for the account of third parties either within or outside the Grand-Duchy of Luxembourg, of any banking or financial operations, as well as all other operations, whether industrial or commercial or in real estate, which directly or indirectly relate to the main object described above.

More specifically, the Bank concentrates its activities on investment management services.

A significant volume of the Bank's transactions is concluded directly or indirectly with companies of The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. Group.

1.3. Annual accounts

The Bank prepares its annual accounts in US Dollars (USD), the currency in which the capital is expressed. The Bank's accounting year coincides with the calendar year.

NOTE 2 - SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Bank prepares its annual accounts under the historical cost principle in accordance with the laws and regulations in force in the Grand-Duchy of Luxembourg and on the basis of accounting principles generally accepted in the banking sector in the Grand-Duchy of Luxembourg.

In observing these, the following significant accounting policies are applied.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

2.1. The date of recording of transactions in the balance sheet

Assets and liabilities are stated in the balance sheet on the date the amounts concerned become cleared funds, that is, on their date of effective transfer.

2.2. Foreign currencies

The Bank maintains a multi-currency accounting system which records all transactions in the currency or currencies of the transaction, on the day on which the contract is concluded.

Assets and liabilities are converted into USD at the spot exchange rates applicable at the balance sheet date. Both realised and unrealised profits and losses arising on revaluation are accounted for in the profit and loss account for the year, except for those resulting from items specifically covered by a forward foreign exchange contract (swap and hedging forward foreign exchange contract) which are recorded at historical exchange rates.

Revenues and expenses in foreign currencies are translated into USD daily at the prevailing exchange rates.

At the year-end, all unsettled forward transactions are translated into USD at the forward rate prevailing on the Balance Sheet date for the remaining maturities.

Results on unsettled forward transactions linked to spot transactions and on swap transactions are accrued at the balance sheet date. The revaluation of these transactions does not affect the result of the financial year.

2.3. Financial instruments derivatives

The Bank's commitments deriving from the derivatives financial instruments such as interest rate swaps, forward rate agreements, financial futures and options are recorded on the transaction date among the off balance sheet items.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

At the year-end, where necessary, a provision is set up in respect of individual unrealised losses resulting from the revaluation of the Bank's commitments at market value.

The Bank has not constituted any provision for forward derivatives Loss as of December 31, 2014 (2013: USD 83.244).

No provision is set up in those cases where a financial instrument clearly covers an asset or a liability and economic unity is established or where a financial instrument is hedged by a reverse transaction so that no open position exists.

2.4. Specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts

It is the Bank's policy to establish specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts, as deemed appropriate by the Board of Directors.

Value adjustments, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.5. Value adjustments for possible losses on bills, loans and advances and leasing transactions

The value adjustments for possible losses on loans and advances, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.6. Lump-sum provision for risk exposures

In accordance with the Luxembourg tax legislation, the Bank can establish a lump-sum provision for risk exposures, as defined in the legislation governing prudential supervision of banks. The purpose of the provision is to take account of risks which are likely to crystallise but which have not yet been identified as at the date of preparation of the annual accounts.

Pursuant to the Instructions issued by the Directeur des Contributions on December 16, 1997, this provision should be made before taxation and should not exceed 1,25% of the Bank's risk exposures.

The Bank has not constituted any provision as of December 31, 2014 (2013: USD 0).

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

2.7. Transferable securities

Transferable securities are recorded initially at their purchase price. The average cost method is used for initial recognition. Value adjustments, calculated as described in note 2.5. or arising from a diminution of value, are deducted from the account balance.

2.8. Tangible and intangible assets

Tangible and intangible assets are valued at purchase price. The value of tangible and intangible fixed assets with limited useful economic lives is reduced by value adjustments calculated to write off the value of such assets systematically over their useful economic lives as follows:

Hardware equipment: 4 years;
Software: 4 years and 5 years;
Other intangible assets: 5 years;
Other tangible assets: 10 years.

2.9. Shares in affiliated undertakings

At the Balance Sheet date, shares in affiliated undertakings held as financial fixed assets are stated at the lower of cost or market value.

2.10. Taxes

Taxes are accounted for on an accruals basis in the accounts of the year to which they relate.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 3 - LOANS AND ADVANCES TO CREDIT INSTITUTIONS

Loans and advances to credit institutions other than those repayable on demand may be analysed according to their remaining maturity as follows:

	2014 USD	2013 USD
Not more than three months	278.000.000	202.921.100
More than three months but less than one year	635.981.900	422.000.000
	913.981.900	624.921.100

NOTE 4 - TRANSFERABLE SECURITIES

Transferable securities shown under the items “Shares in affiliated undertakings” and “Shares and other variable yield securities” consist entirely of unlisted securities for USD 9.174.388 and USD 15.101 (2013: USD 7.691.968 and USD 3.416).

As of December 31, 2014, the share capital of “MUGC LUX MANAGEMENT S.A.” reached an amount of EUR 7.375.041,83 (2013: EUR 5.375.041,83).

On July 2 2014, the Bank has proceeded to an additional investment of EUR 2.000.000 (USD 2.420.100) in order to increase the share capital of "MUGC LUX MANAGEMENT S.A." (Management Company under Chapter 15 of the law of December 17, 2010 for collective undertaking investment).

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

Summary of shares in affiliated undertakings

At December 31, 2014, the Bank held at least 20 % of the capital of the following companies:

	Cost	Capital held	Capital and reserves at 31/12/2014	Result for the year ended 31/12/2014
	USD	%	USD	USD
MUGC LUX MANAGEMENT S.A.	8.924.169	100 %	10.934.250	675.597
MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES Limited*	250.219	100 %	784.137	162.480

*Formerly known as Mitsubishi UFJ Global Custody Japan Limited.

次へ

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2014

- continued -

NOTE 5 - MOVEMENTS IN FIXED ASSETS

The following movements have occurred in the Bank's fixed assets in the course of the financial year:

FIXED ASSETS:

	Gross value at the beginning of the financial year	Additions	Disposals	Exchange difference	Gross value at the end of the financial year	Cumulative value adjustments	Net value at the end of the financial year
	USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
1. Shares in affiliated undertakings	7.691.968	2.420.100	0	(937.680)	9.174.388	0	9.174.388
2. Tangible assets	17.037.709	1.701.049	(10.733)	(2.076.006)	16.652.019	9.941.150	6.710.869
a) Hardware	1.408.133	106.567	0	(171.578)	1.343.122	931.816	411.306
b) Software	12.931.718	1.487.709	0	(1.575.700)	12.843.727	7.929.898	4.913.829
c) Other fixtures and fittings, flat furniture, equipment and vehicles	2.697.858	106.773	(10.733)	(328.728)	2.465.170	1.079.436	1.385.734
3. Intangible assets	1.945.439	0	0	0	1.945.439	1.945.439	0
Goodwill acquired for valuable Consideration	1.945.439	0	0	0	1.945.439	1.945.439	0

Goodwill acquired for valuable consideration represents the value of the takeover of part of the client base of another institution.

次へ

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 6 - PREPAYMENTS AND ACCRUED INCOME

The Bank's prepayments and accrued income may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Prepaid income taxes	135.976	154.843
Accrued interest income	1.180.222	1.269.077
Prepaid general expenses	2.019.667	1.122.237
Commission on fiduciary operations	1.809.510	2.261.991
Commission on global custody	10.614.920	10.384.372
Commission on investment funds	4.134.906	5.091.460
Other prepayments (including VAT)	6.806.745	8.778.600
Neutralization of foreign exchange results on position covered by foreign exchange swap	525.623	1.145.447
Commission from Management Companies	71.322	928.832
Other accrued income	164.301	289.387
	27.463.192	31.426.246

NOTE 7 - FOREIGN CURRENCY ASSETS

At December 31, 2014, the aggregate amount of the Bank's assets denominated in foreign currencies, translated into USD, is USD 855.104.291 (2013: USD 921.184.434).

NOTE 8 - AMOUNTS OWED TO CUSTOMERS

As at December 31, 2014, debts other than those repayable on demand amounted to USD 0 (2013: USD 0).

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 9 - OTHER LIABILITIES

The Bank's other liabilities may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Preferential creditors	927.802	405.116
Sundry creditors	860.695	736.930
	1.788.497	1.142.046

NOTE 10 - ACCRUALS AND DEFERRED INCOME

The Bank's accruals and deferred income may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Accrued interest expenses	146.678	99.254
Accrued general expenses	2.531.401	193.545
Accrued commission	6.241.224	7.453.300
Other accrued expenses	467	2.157
Other suspense receipt	12.941	8.343
	8.932.711	7.756.599

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 11 - TAXATION - EXCHANGE DIFFERENCE: DEFERRED TAXATION

Under Luxembourg fiscal regulations, the Bank's fiscal Balance Sheet and its results of operations are required to be expressed in Euro. The earnings of the Bank as determined for fiscal purposes can differ substantially from earnings reported for accounting purposes as a result of unrealised profits or losses on the translation of the Bank's equity into Euro equivalents for fiscal purposes.

In accordance with the Law of July 16, 1987 (as modified), which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, unrealised gains which may be caused by a rise in the USD against the Euro can, under normal circumstances, be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

In accordance with the Law of July 23, 1983, however, which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, future unrealised gains which may be caused by a rise in the US dollar against the Euro can, under normal circumstances, only be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

Consequently, unrealised translation losses on equity are considered to result from a timing difference and the Bank has provided for revenue taxes on the accounting income as deferred taxation.

At December 31, 2014, due to the depreciation of the Euro against US dollars, the foreign exchange gain on equity has compensated the accumulated negative position. Consequently the deferred tax liability amounting to USD 3.805.528 (EUR 2.761.731) as of December 31 2013 has been reduced to USD 0 as of December 31, 2014.

At December 31, 2014, the Bank has no deferred taxes balances in its books.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 12 - OTHER PROVISIONS

The Bank's other provisions may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Provision for remuneration	972.228	973.241
Provision for unrealised losses on forward deals (note 2.3.)	0	83.244
	972.228	1.056.485

NOTE 13 - SUBSCRIBED CAPITAL

The Bank's subscribed and fully paid up capital amounts to USD 37.117.969 for 953.000 shares of Class A and 49.080 shares of Class B.

NOTE 14 - MOVEMENTS IN RESERVES AND RESULT BROUGHT FORWARD

	Legal reserve USD	Other reserves USD	Result brought forward USD
Balance at January 1, 2014	3.711.797	74.089.115	41.047
Profit for the year ended December 31, 2013			26.203.648
Appropriation of profit			
- Dividends paid to shareholders			(26.222.448)
- Transfer to reserves for Net Worth Tax		3.101.000	(3.101.000)
- Transfer from Reserve for NWT 2008		(4.081.958)	4.081.958
- Allocation to Free reserve		980.958	(980.958)
Balance at December 31, 2014	3.711.797	74.089.115	22.247

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

Under Luxembourg law, the Bank must appropriate to a legal reserve an amount equivalent to at least 5% of the annual net profit until such reserve is equal to 10% of the share capital. This appropriation is made in the following year. Distribution of the legal reserve is restricted. This requirement is satisfied as the Bank has reached 10% of the issued subscribed capital.

Based on the Luxembourg tax law, the Bank has elected to get a tax credit for all or part of the net worth tax due for that year. This tax credit is however, limited to the amount of the corporate income tax due for the same year before the imputation of any tax credits. In order to profit from this credit, the Bank must commit itself to post before the end of the subsequent year an amount equal to five times the net worth tax credit to a special reserve, which has to be maintained for a period of five years. The reserve for net worth tax is included in the Bank's other reserve for a total amount of USD 13.008.157 (2013: USD 13.989.115).

As resolved in the Annual General Meeting dated March 26, 2014, the Bank has allocated an amount of USD 3.101.000 to Reserve for Net Worth Tax and reversed the available Net worth tax constituted in 2008 which amounted to USD 4.081.958 (EUR 2.900.000). The accumulated balance of special reserve for Net Worth Taxes states as follows as at December 31, 2014.

Years	2014 Reserve for Net Worth Tax USD	2014 Reserve for Net Worth Tax EUR
2009	373.035	260.000
2010	3.130.000	2.333.120
2011	3.100.000	2.388.014
2012	3.304.122	2.506.160
2013	3.101.000	2.250.445
Balance at December 31, 2014	13.008.157	9.737.739

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

In 2005, the Shareholders approved the creation of a special “On-line costs reserve” for a total amount of USD 60.000.000. In the same year, the Bank used the amount of USD 50.000.000 from this reserve to absorb the losses created by the special “On-line costs”. The remaining balance of USD 10.000.000 is included in the Bank's other reserves as at December 31, 2014.

NOTE 15 - RELATED PARTY BALANCES

As at December 31, 2014 (and December 31, 2013), the following balances with related parties are outstanding:

ASSETS

	2014 USD	2013 USD
Loans and advances to credit institutions	1.777.335.351	2.074.772.175
Shares in affiliated undertakings	9.174.388	7.691.968
Prepayments and accrued income	9.691.913	10.721.742
	1.796.201.652	2.093.185.885

LIABILITIES

	2014 USD	2013 USD
Amounts owed to credit institutions	1.144.030.619	825.519.547
Amounts owed to customers	129.898.267	322.891.006
Accruals and deferred income	2.566.131	1.987.230
	1.276.495.017	1.150.397.783

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

The Bank has not entered into any significant transactions with related parties as defined in International Accounting Standards 24 “Related Party Disclosures” which were not made on terms equivalent to those that prevail in arm's length transactions as of December 31, 2014 and for the year then ended.

At the request of the Bank, the CSSF has granted a total exemption for the exposures towards the group (Mitsubishi UFJ Financial Group) in the calculation of large exposure limits, in accordance with the Regulation (EU) No 575/2013 of June 26, 2013 (Part IV). As at December 31, 2014, the amount towards the group falling under this exemption amounts to USD 1.793.812.098 and can be analysed as follows:

	2014 USD
Loans and advances to credit institutions	1.777.275.323
Prepayments and accrued income	1.179.541
Foreign exchange transactions (Market Risk method)	15.357.234
	1.793.812.098

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 16 - FEES PAYABLE TO THE AUDIT FIRM

Fees, excluding VAT, charged to the Bank by the audit firm and its respective entire network may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Consultancy fees related to support in the migration of front office system *	0	616.426
Audit of the Annual Accounts	197.999	221.295
Tax advisory fees	101.975	99.485
Other fees	32.654	31.675
	332.628	968.881

Fees are shown on an accrual basis for the financial year.

*This item is capitalised in "Tangible Assets" and amortised over its useful economic life of the front office system.

NOTE 17 - FOREIGN CURRENCY LIABILITIES

At December 31, 2014, the aggregate amounts of liabilities denominated in foreign currencies translated into USD is USD 860.565.286 (2013: USD 923.568.968).

NOTE 18 - CONTINGENT LIABILITIES

The Bank's contingent liabilities may be analysed as follows:

	2014 USD	2013 USD
Counter-guarantees issued	597.989	659.342

As at the year-end, there were no related party balances.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 19 - COMMITMENTS

The Bank has entered into certain commitments which are not disclosed neither in the Balance Sheet nor in the Off Balance Sheet Items, but which are significant for the purposes of assessing the financial situation of the Bank. Details of such commitments are as follows:

	2014 USD	2013 USD
Commitments in respect of fixed rental payments contracted on buildings	1.033.744	2.234.684

As at the year-end, there are no related party balances.

NOTE 20 - OPERATIONS LINKED TO CURRENCY EXCHANGE RATES, INTEREST RATES AND OTHER MARKET RATES

The following types of forward transactions are outstanding as at December 31, 2014 and 2013:

Operations linked to currency exchange rates

- Forward exchange transactions (swaps, outrights).

Operations linked to the foreign currency exchange rates are made to a large extent for the purposes of covering the existing positions.

NOTE 21 - INVESTMENT MANAGEMENT SERVICES AND UNDERWRITING FUNCTIONS

Management and agency services provided by the Bank include:

- Custody and administration of transferable securities;
- Fiduciary representations;
- Agency functions;
- Portfolio management and advice.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2014

- continued -

NOTE 22 - OTHER OPERATING INCOME

	2014 USD	2013 USD
Adjustment of overpayment of VAT related to previous years	222.886	0
Sub-Rental Fee received from the Management Company (Service level agreement)	75.048	0
Income from the adjustment of general expenses regarding previous years	216.776	44.196
Adjustment for interest previous years	109	206
Adjustment for commission previous years	68.759	63.368
Other	104.168	35.290
	687.746	143.060

NOTE 23 - OTHER OPERATING CHARGES

	2014 USD	2013 USD
Charges from the adjustment of general expenses regarding previous years	79.036	62.292
Commission previous years	2.732	14.367
Others operating losses	3.483	185.415
	85.251	262.074

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 24 - STAFF NUMBERS

The average number or persons employed during the financial year by the Bank is as follows:

	2014 Number	2013 Number
Senior management	18	13
Middle management	63	46
Employees	66	70
	147	129

NOTE 25 - MANAGEMENT REMUNERATION

The Bank has granted emoluments in respect of the financial year to the members of the managerial body of the Bank by reason of their responsibilities as follows:

	2014 USD	2013 USD
Senior management	3.957.339	3.497.500

During the financial year, no pension commitments to the members of the Board of Directors and General Management were made.

As at December 31, 2014 and 2013, the Bank did not grant any advances and credits to the members of the Board of Directors and General Management.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 26 - OTHER ADMINISTRATIVE EXPENSES

	2014 USD	2013 USD
Rent and related expenses	1.088.220	993.513
Telecommunication expenses	338.691	358.762
Professional fees	1.028.640	688.726
Data charges	1.364.404	1.150.094
Maintenance	951.111	951.587
Travelling, moving, business trips	219.810	238.482
Service fee	3.615.825	3.473.334
System cost	8.360.247	4.509.983
Service contracts	3.800.346	3.199.045
Other expenses	1.067.576	884.058
	21.834.870	16.447.584

NOTE 27 - TAX

27.1. Tax on profit on ordinary activities

	2014 USD	2013 USD
Corporate Income Tax	6.931.276	4.382.732
Deferred Corporate Income Tax (note 11)	0	1.100.619
Municipal Business Tax	2.091.003	1.311.952
Deferred Municipal Business Tax (note 11)	0	330.627
	9.022.279	7.125.930

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

27.2. Other taxes not shown under the preceding items

	2014 USD	2013 USD
Net worth tax*	25.895	29.488
VAT	714.359	1.539.239
Other taxes	38.145	41.363
	778.399	1.610.090

*This represents minimum net worth tax due of EUR 21.400 (USD 25.895).

NOTE 28 - PARENT UNDERTAKING

As of December 31, 2014, the Bank is a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG), which is incorporated under the laws of Japan and whose registered office is in Tokyo.

The consolidated accounts of the holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG) may be obtained from the head office at 7-1, Marunouchi 2-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100, Japan.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 29 - DEPOSIT GUARANTEE SCHEME

On September 25, 1989, all credit institutions in the Luxembourg banking sector became members of the non-profit making association “Association pour la Garantie des Dépôts, Luxembourg” (“AGDL”).

In accordance with the Law of April 5, 1993, as amended by the Law of June 11, 1997 and the Law of February 18, 2009, the sole object of AGDL is the establishment of a mutual guarantee scheme covering deposits made by customers of member credit institutions (“the Guarantee”). The customers covered by the Guarantee include all depositors who are physical persons, whatever their nationality or country of residence. Also covered by the Guarantee are small companies constituted under the law of a Member State of the European Union, whose size is such that they would be permitted to draw up abbreviated accounts pursuant to Article 35 of the Law of December 19, 2002 on commercial companies, as amended.

In the event of insolvency of a member establishment, the AGDL protects all cash depositors by guaranteeing the reimbursement of their deposits up to the amount of EUR 100.000 or its foreign currency equivalent. All currencies are protected without distinction. No depositor can receive more than this sum, regardless of the number of accounts or deposits held in the sole or joint name of the depositor with the same credit institution.

The Law of July 27, 2000 stipulates that banks must also belong to an investment Guarantee scheme. This additional Guarantee covers the reimbursement of claims resulting from investment transactions up to the amount of EUR 20.000.

The total amount of the Guarantee will in no case exceed EUR 120.000 per customer (EUR 100.000 deposit guarantee and EUR 20.000 investor compensation) represents an absolute figure and cannot be increased by any interest, or any other amount.

As at December 31, 2014 (and December 31, 2013), the Bank had not accepted any deposits from physical persons and had not to set up any provision in recognition of any potential liabilities under the Guarantee.

次へ

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

NOTE 30 - FINANCIAL INSTRUMENT DISCLOSURES

30.1. Primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2014, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

At carrying amount in USD	≤ 3 months	> 3 months ≤ 1 year	> 1 year ≤ 5 years	> 5 years	Total
	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS					
Instrument class					
Cash on hand	537	0	0	0	537
Balances with the BCL	186.862.911	0	0	0	186.862.911
Loans and advances to credit institutions	1.481.577.409	635.981.900	0	0	2.117.559.309
Loans and advances to customers	626.640	0	0	0	626.640
Shares and other variable yield securities	0	0	0	15.101	15.101
Total	1.669.067.497	635.981.900	0	15.101	2.305.064.498
FINANCIAL LIABILITIES					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.150.186.003	0	0	0	1.150.186.003
Amounts owed to customers	1.044.062.326	0	0	0	1.044.062.326
Off-balance sheet items disclosed as contingencies					
Guarantees and assets pledged as collateral security	597.989	0	0	0	597.989
Total	2.194.846.318	0	0	0	2.194.846.318

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2014

- continued -

As at December 31, 2013, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

At carrying amount in USD	≦ 3 months	> 3 months ≦ 1 year	> 1 year ≦ 5 years	> 5 years	Total
	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS					
Instrument class					
Cash on hand	564	0	0	0	564
Balances with the BCL	301.441.748	0	0	0	301.441.748
Loans and advances to credit institutions	2.054.331.814	422.000.000	0	0	2.476.331.814
Loans and advances to customers	1.123	0	0	0	1.123
Shares and other variable yield securities	0	0	0	3.416	3.416
Total	2.355.775.249	422.000.000	0	3.416	2.777.778.665
FINANCIAL LIABILITIES					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	841.603.737	0	0	0	841.603.737
Amounts owed to customers	1.826.491.962	0	0	0	1.826.491.962
Off-balance sheet items disclosed as contingencies					
Guarantees and assets pledged as collateral security	659.342	0	0	0	659.342
Total	2.668.755.041	0	0	0	2.668.755.041

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

30.2. Derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2014, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

At notional payable amount in USD	≤ 3 months	> 3 months ≤ 1 year	> 1 year ≤ 5 years	> 5 years	Total	Fair value
	USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	1.315.371.712	19.508.000	0	0	1.334.879.712	17.385.860
Swaps	584.751.638	8.470.350	0	0	593.221.988	2.219.840
Total	1.900.123.350	27.978.350	0	0	1.928.101.700	19.605.700
FINANCIAL LIABILITIES						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	1.477.239.921	19.649.249	0	0	1.496.889.170	17.027.937
Swaps	278.714.687	0	0	0	278.714.687	1.929.860
Total	1.755.954.608	19.649.249	0	0	1.775.603.857	18.957.797

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2014 and a value date after December 31, 2014.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

As at December 31, 2013, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

At notional payable amount in USD	≤ 3 months	> 3 months ≤ 1 year	> 1 year ≤ 5 years	> 5 years	Total	Fair value
	USD	USD	USD	USD	USD	USD
FINANCIAL ASSETS						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	2.377.746.707	0	0	0	2.377.746.707	36.206.106
Swaps	305.460.353	6.889.750	0	0	312.350.103	1.988.280
Total	2.683.207.060	6.889.750	0	0	2.690.096.810	38.194.386
FINANCIAL LIABILITIES						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	2.418.760.790	0	0	0	2.418.760.790	36.344.488
Swaps	395.764.821	0	0	0	395.764.821	693.763
Total	2.814.525.611	0	0	0	2.814.525.611	37.038.251

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2013 and a value date after December 31, 2013.

次へ

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

30.3. Information on credit risk on primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2014, the Bank is exposed to the following credit risk on primary non-trading financial instruments:

	2014 Carrying amount in USD	2013 Carrying amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Cash, balances with the BCL	186.863.448	301.442.312
EU member countries	186.863.448	301.442.312
Loans and advances to credit institutions	2.117.559.309	2.476.331.814
EU member countries	173.637.181	343.710.530
North & Central America	771.353.251	1.171.519.975
Asia	1.168.315.602	955.164.323
Europe, non-EU member countries	2.670.673	4.698.921
Australia and New Zealand	1.582.602	1.238.065
Loans and advances to customers	626.640	1.123
EU member countries	181.251	0
Asia	0	0
North & Central America	445.389	1.123
Shares and other variable yield securities	15.101	3.416
North & Central America	12.101	0
EU member countries	3.000	3.416
Total	2.305.064.498	2.777.778.665

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

30.4. Information on derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2014, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2014 Notional/ payable amount in USD	2014 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
EU member countries	530.258.219	1.647.715
America	788.394.261	23.077.972
Asia	16.227.232	215.698
Swaps		
EU member countries	593.221.988	1.689.360
Total	1.928.101.700	26.630.745

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
NOTES TO THE ACCOUNTS
December 31, 2014
- continued -

As at December 31, 2013, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2013 Notional/ payable amount in USD	2013 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
EU member countries	964.798.775	12.853.476
America	1.412.947.932	42.417.807
Swaps		
EU member countries	312.350.103	1.022.356
Total	2.690.096.810	56.293.639

次へ

(2) その他の訂正

訂正箇所を下線で示します。

第二部　ファンド情報

第１　ファンドの状況

１　ファンドの性格

（３）ファンドの仕組み

③　管理会社の概況

＜訂正前＞

（前略）

（ハ）資本金の額（平成27年２月末日現在）

払込済資本金の額　　37,117,968.52米ドル（約44億円）

発行済株式総数　　1,002,080株（一株37.04米ドルの記名式額面株式）

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

（ニ）会社の沿革

（後略）

＜訂正後＞

（前略）

（ハ）資本金の額（平成27年５月末日現在）

払込済資本金の額　　37,117,968.52米ドル（約46億円）

発行済株式総数　　1,002,080株（一株37.04米ドルの記名式額面株式）

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

（注）米ドルの円貨換算は、便宜上、平成27年５月29日現在の株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（１米ドル＝123.73円）による。

（ニ）会社の沿革

（後略）

４　手数料等及び税金

（５）課税上の取扱い

＜訂正前＞

（前略）

(A) 日本

平成27年４月30日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

（後略）

＜訂正後＞

（前略）

(A) 日本

平成27年7月31日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

（後略）

ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ
取締役会各位

承認された監査人の報告書

財務書類に関する報告

取締役会において任命された後、我々は、2014年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書、重要な会計方針の要約およびその他の説明情報から構成されるミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイの財務書類について監査を行った。

財務書類に対する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して本財務書類を作成することおよび公正に表示すること、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると取締役会が判断する内部統制について責任を負う。

承認された監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて、当該財務書類に対する意見を表明することである。我々は、ルクセンブルグの金融セクター監視委員会によって適用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、関連する倫理規定を遵守することならびに財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項を支える監査証拠を入手するための手続の実施を含んでいる。当該手続は、不正または誤謬による財務書類における重要な虚偽記載のリスク評価を含む承認された監査人の判断によって選定される。承認された監査人は、当該リスク評価を行うに当たって、財務書類の作成および公正な表示に関連するファンドの内部統制について検討する。これは、状況に適した監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性に意見を表明することを目的とするものではない。

監査はまた、取締役会により採用された会計方針の適正性および会計見積りの合理性の評価とともに、財務書類の全体的な表示に関する評価も含んでいる。我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の監査意見の基礎を提供するに十分かつ適切であると確信している。

意見

我々の意見では、本財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して、ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイの2014年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の営業成績について真実かつ公正な概観を与えているものと認める。

その他の法律および規制の要件に関する報告

取締役会が責任を負う経営者報告書は、本財務書類と一致している。

デロイト・オーディット、公認の監査法人

〔署名〕
マーティン・フローネ、公認の監査人
パートナー

2015年３月13日

次へ

To the Board of Directors of
MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.
287-289, Route d'Arlon
L-1150 Luxembourg

REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

Report on the annual accounts

Following our appointment by the Board of Directors, we have audited the accompanying annual accounts of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A., which comprise the Balance Sheet as at December 31, 2014 and the Profit and Loss Account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Responsibility of the Board of Directors for the annual accounts

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts, and for such internal control as the Board of Directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the Commission de Surveillance du Secteur Financier. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the annual accounts. The procedures selected depend on the réviseur d'entreprises agréé's judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the réviseur d'entreprises agréé considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Board of Directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A. as of December 31, 2014, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

Report on other legal and regulatory requirements

The management report, which is the responsibility of the Board of Directors, is consistent with the annual accounts.

For Deloitte Audit, Cabinet de révision agréé

Martin Flaunet, Réviseur d'entreprises agréé
Partner

March 13, 2015

（注）上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管している。